

平成29年度
事業年報

はじめに

平素は、公益財団法人滋賀県健康づくり財団の事業運営に、関係各位のご支援、ご理解を賜り厚くお礼申し上げます。

当財団は、昭和55年の設立以来、疾病の予防、早期発見および健康保持増進を図るために必要な事業を行うことにより、県民の福祉の向上に寄与することを目的として事業展開をしております。

近年は、情報ツールの広がりにより、健康情報が幅広く手軽に入手できることもあって、健康への関心がますます高まりつつあります。一方で健康寿命と平均寿命との間には、まだまだ開きがあり、地道に健康対策を積み重ねる必要があります。

当財団では、県民の健康寿命の延伸、健康格差縮小に向け、健康づくりの普及啓発を積極的に行うとともに、健診（検診）事業による疾病の早期発見や保健指導などを通じて、県、市町、関係団体等との連携を強化しながら、県民、地域の健康により一層貢献してまいりたいと考えています。ご支援、ご協力の程、よろしく願いいたします。

このたび、平成29年度の事業の取組みの概要を「事業年報」として作成しました。ご高覧いただきご意見を賜れば幸甚です。

平成30年12月

公益財団法人滋賀県健康づくり財団
理事長 中 井 清

目 次

はじめに

1. 健康づくりに関する知識の普及啓発、調査研究、保健医療従事者等の人材育成等を推進する事業	
(1) 普及啓発事業	1
(2) がん対策推進事業	2
(3) 複十字シール募金運動事業	5
(4) がん検診精度管理事業	6
(5) 滋賀県公衆衛生学会開催事業	9
(6) 保健医療従事者研修会開催事業	18
(7) 特定健診・特定保健指導実践者育成研修事業	18
(8) 健診（検診）相談事業	19
2. 結核・がん・その他の疾病の予防および健康づくりのための健診（検診）、検査および保健指導等を推進する事業	
(1) 特定健診・特定保健指導事業	20
(2) 結核健診事業	28
(3) がん検診事業	32
(4) 検査事業	51
(5) 健診結果分析評価事業	55
(6) 健康づくり事業	55
3. 眼球、腎臓提供者の募集・登録、眼球斡旋などを通じ、眼や腎臓病の保健衛生の知識普及を始めとする臓器移植を推進する事業	
(1) 臓器移植コーディネーター設置および臓器移植キャンペーン事業	57
(2) アイバンク事業	58
(3) 腎臓バンク事業	60
4. 県・市町・関係団体等との連携により、地域福祉・医療等を充実・補完する事業	
(1) 療養所入所者一時帰省招待およびハンセン病啓発事業	61
(2) 母子保健関連推進事業	62
(3) 医師会健診データ電子化事業	63
5. その他財団の目的を達成するために必要な事業	
(1) 結核予防会滋賀県支部事業	65
(2) 日本対がん協会滋賀県支部事業	66
(3) 個人情報の取り扱いを適切に行う体制整備事業	67
6. 精度管理	68
7. その他の活動記録	
(1) 沿革	69
(2) 役員会の開催状況	69
(3) 年間行事	72
(4) 出席した主な会議、学会、研究会および研修会等	74
(5) 学会等の研究発表	74
8. 組織、役員名簿	
(1) 組織	76
(2) 役員名簿	77

1

健康づくりに関する知識の普及啓発、 調査研究、保健医療従事者等の 人材育成等を推進する事業

- (1) 普及啓発事業
- (2) がん対策推進事業
- (3) 複十字シール募金運動事業
- (4) がん検診精度管理事業
- (5) 滋賀県公衆衛生学会開催事業
- (6) 保健医療従事者研修会開催事業
- (7) 特定健診・特定保健指導実践者育成研修事業
- (8) 健診（検診）相談事業

1. 健康づくりに関する知識の普及啓発、調査研究、保健医療従事者等の人材育成等を推進する事業

(1) 普及啓発事業

県民一人ひとりが健康づくりの知識を深め、自分の健康は自分で守るとの理念の下、疾病の予防、早期発見に役立つ各種健診(検診)の受診率向上を図るため、各種疾病の予防や強調月間等に合わせ、ポスター掲示やリーフレット活用を通じ各市町、関係団体とも連携を図り、県民に対し健康づくりの普及啓発に努めた。

また、不特定多数の県民の方々に広く周知を図るべく、ポスター等の掲示に加え、県内各駅における電子広告の利用や、財団ホームページなども活用し、普及啓発に努めた。

表1 平成29年度印刷物の配布実績

	種類	数量	配布先	備考
パンフレット	対がん協会報	143	がん検診検討会各部長、県等	毎月11部 増刊号11部
	結核の常識2017	6,000	県、保健所、市町、関係機関等	
	複十字誌	1,500	〃	年6回 250部/回
	複十字シール運動 (リーフレット)	15,000	〃	
	健康の輪	300	〃	年3回 100部/回
ポスター	がん征圧月間	200	〃	
	がん予防	200	〃	
	結核予防週間	1,100	〃	
	禁煙	250	〃	
	複十字シール運動	800	〃	
チラシ	乳がんの セルフチェック	11,945	〃	
	がん検診	2,280	〃	
機関紙	かいつぶり	1,000	〃	
年報	事業年報	250	〃	

(2) がん対策推進事業

がんについての正しい知識の普及と、がん検診の受診率向上をめざし、次の事業を実施した。

①がん対策推進運動

実行委員会を組織し、がんについての正しい知識を普及し、がん検診の受診行動を起こすことを目的として、以下の4つのプロジェクトからなるムーブメントレター活動を実施した。

I. がん検診受診啓発広告プロジェクト

動画や活字での啓発メッセージを発信することにより、がんについての正しい知識の普及とがん検診の受診率向上を目的として以下の活動を実施した。

○啓発動画掲載

- ・方法 デジタルサイネージ
- 期間 平成29年12月～平成30年3月
- 場所 J R草津駅、栗東駅、手原駅構内
- ・方法 滋賀県がん対策推進運動実行委員会ホームページ
(URL : <https://kenkou-shiga.secsite.jp/gantaisaku/>)
- 開設日 平成29年11月1日(水)

○情報テレビ番組での啓発

がん検診受診の啓発と「～大津市がんについて考える日～がん特別講演会」の周知を以下の番組内で行った。

- ・日時 平成29年11月22日(水) 18:15～18:50 (18:30頃の出演)
- 番組名 びわ湖放送 「キラりん滋賀」
- 出演者 実行委員会委員 信岡氏、大津市健康推進課 南堀氏
- ・日時 平成30年1月11日(木) 18:30～19:00 (18:40頃の出演)
- 番組名 NHK大津放送局 「おうみ発630」
- 出演者 実行委員会委員 水田 (当財団 専務理事)
大津市健康推進課 南堀氏

○啓発ノベルティの作成・配布

「忘れないで！がん検診」フラットLEDライト 3,750個作成
 配布場所 街頭啓発、実行委員会構成団体が実施する講演会 (3カ所)
 彦根駅、大津市民会館、藤樹の里文化芸術会館
 配布個数 1,779個

II. 大切な人へのお手紙プロジェクト

学校支援メニュー「におねっと」への情報掲載や、滋賀県教育委員会主催のがん教育研修会でのチラシ配布等でがん出前講座を周知し、依頼のあった学校で当財団の医師によるがん教育を実施した。

がん教育を受けた児童、生徒にはメッセージカードと関連リーフレットを配布し、児童、生徒が記入したメッセージカードは郵送や手渡しによって保護者等に送られた。

- 実施期間 平成29年10月19日～平成30年2月27日
- 対象 県内の教育機関
- 実施実績 小学校 (6年生対象) 5校 (全404名)
- 中学校 (3年生対象) 2校 (全321名)
- 高等学校 (定時制全学年) 1校 (全60名)

Ⅲ. がん検診スヌメ隊プロジェクト

大津市がん対策推進条例により平成29年6月にがん対策推進基本計画が策定され「大津市がんについて考える日」を2月4日と定めたことから、広く周知されるための啓発活動として以下の講演会を実施した。

日時 平成30年2月4日(日) 13:30~16:00
 場所 大津市民会館 大ホール
 参加者数 1,056名
 内容 打出中学校吹奏楽部演奏
 トークショー「がんを知ろう!〇×クイズ!!」
 特別講演「大切な人との『想い』とともに」
 講師：清水 健 氏
 ブース展示

Ⅳ. お知らせプロジェクト

滋賀県内でがん対策についての活動をしている団体同士がつながる機会が大変少ない状況であることから、お互いの活動の推進を図ることを目的に、平成28年度から実施してきた「がん対策活動団体情報交換会」を継続し、活動を実施した。

○がんについての情報提供

- ・滋賀県がん対策推進運動実行委員会ホームページの開設
 (URL : <https://kenkou-shiga.securesite.jp/gantaisaku/>)

掲載内容 県内のがん対策活動団体の活動

- ・リーフレットの作成

掲載内容 がん検診を受診する前に必要な情報

配布場所 滋賀県薬剤師会(薬局の健康サポートに協力)

お手紙プロジェクトのがん教育をおこなった教育機関

配布枚数 28,865部

- ・がん対策活動団体情報交換会の開催

活動の促進を図り、滋賀県のがん対策を推進することを目的として、県内ではがん対策に取り組む団体同士の情報交換会を開催した。

日時 平成29年9月29日(金) 10:00~12:00

場所 公益財団法人滋賀県健康づくり財団 大会議室

内容 各団体の今年度の事業予定について

がん対策活動団体イベントスケジュールのHP掲載について

②事業所における女性がん検診の推進

犬上郡、愛知郡をモデル地区とし、平成26年度実施のアンケートに回答していただいた事業所のうち、女性従業員数10名以上で女性がん検診を実施していない26事業所を対象にして、無料の女性がん検診実施の案内を送付した。その結果、検診実施の希望があった6事業所を対象としてがん検診を実施した。

Ⅰ. 事前打ち合わせ会の実施

検診実施希望のあった6事業所が集まり、がん検診の実施方法およびスケジュールについて意見交換を行った。

日時 平成30年3月6日(火) 13:00~14:30

場所 たねやグループ 愛知川製造本社会議室

内容 がん検診の必要性について
 がん検診の実施方法について
 今後のスケジュールについて

II. 女性がん検診の実施

i 巡回検診

調整のつかなかった2事業所を除く4事業所で実施。

日時 平成30年3月27日(火) 9:00~17:00

場所 ダイニック株式会社、株式会社ダイニチ、崇徳保育園、たねやグループ

受診者数 乳がん検診 81名

 子宮頸がん検診 92名

ii 医療機関での検診

集合契約を利用した医療機関での子宮頸がん検診を希望された方に対し、医療機関と調整し、自己負担額の助成を行った。

検診機関 平成30年3月19日(月)~3月28日(水)

依頼機関 山崎クリニック (東近江市)、成宮クリニック (愛荘町)

 神野レディースクリニックソフィア (彦根市)

受診者数 10名

③その他の啓発活動

I. リレー・フォー・ライフ・ジャパン (RFL) 滋賀医科大学への参加

RFL滋賀医科大学に参画し、がんについての知識の普及やがん検診受診率向上に向けての活動を実施した。

日時 平成29年10月8日(日) 12:00 ~ 10月9日(月・祝) 12:00

場所 滋賀医科大学中庭

内容 無料子宮頸がん検診

 女性がん検診啓発展示ブース

 子宮頸がんクイズ

 乳がん自己触診指導

II. 「がん」と「向き合う」フォーラムへの参加

がんについての知識の普及やがん検診受診率向上に向けてブース展示を行った。

日時 平成30年2月11日(日) 13:00~16:00

場所 藤樹の里文化芸術会館

内容 ピンクリボンパネルの展示

 がん啓発看板の展示

 リーフレット、ノベルティの配布 (配布数190部)

III. 滋賀県医療フォーラムへの参加

滋賀県医療フォーラムでがんについての知識の普及やがん検診受診率向上にむけてブース展示を行った。

日時 平成30年2月18日(日) 13:00~16:30

場所 びわ湖ホール 小ホール

内容 リーフレット、ノベルティの配布 (配布数110部)

(3) 複十字シール募金運動事業

この運動は、結核・肺がん・COPD（慢性閉塞性肺疾患）などの呼吸器疾患をなくすために世界80か国以上で行っている活動で、100年を超える歴史を持つ由緒ある運動である。結核をなくして健康で明るい社会をつくるために、結核予防にかかる啓発、研究、健診、検査などの資金造成を図ることを目的として、厚生労働省、文部科学省、公益社団法人全国結核予防婦人団体連絡協議会の後援を得て、全国的に8月1日から12月31日の期間を中心に実施している。

この運動で募金された資金は、調査研究費、普及啓発費、事業助成費、国際協力費等に使われている。

①結核予防啓発活動

9月の結核予防週間を前に、駅を利用される県民に対し結核予防啓発を実施した。

実施日	時 間	場 所
9月20日(木)	7:30～8:30	J R石山駅2Fデッキ
9月21日(木)		近江八幡駅北口ロータリー

実施者数 各4～5名

内容 結核についての啓発（呼びかけ）、結核予防週間（9月24日～30日）についての啓発資料の配布

②全国一斉複十字シール運動キャンペーン

日時 平成29年9月23日(土) 12:45～14:20

場所 イオンモール草津 1F レストランコート

実施者数 15名

内容 結核についての啓発（パネル展示&パネルクイズ、呼びかけ）、結核予防週間（9月24日～30日）についての啓発、啓発資材の配布（リーフレット、啓発ノベルティティッシュなど）、「シールぼうや」との触れ合い写真を撮ろう！コーナー、じゃんけん大会、複十字シール運動募金の呼びかけ、無料検診の実施

③結核予防啓発デジタルサイネージ広告の掲載

不特定多数の県民に広く周知するため、県内各駅における電子広告を活用し、結核予防にかかる啓発を実施した。

日時 平成29年9月1日(金)～9月30日(土)

場所 JR草津駅、栗東駅、手原駅構内

④募金実績額

表1 募金実績額の推移

(円)

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
募金実績額	1,698,359	1,787,536	1,470,491	1,362,911	1,149,183

表2 平成29年度 募金依頼先別募金実績額

募金資材	募金依頼先	平成29年度	
		資材数	実績額
封筒セット (部)	各市町	3,650	400,380
	滋賀県	800	133,500
	滋賀県地域女性団体連合会	1,000	145,200
	その他	250	19,352
	小計	5,700	698,432
大型シール (枚)	郵送募金 (個人,会館等)	1,300	332,772
	組織募金 (医師会)	910	66,000
	組織募金 (歯科医師会)	525	5,000
	小計	2,735	403,772
小型シール (枚)	組織募金 (薬剤師会)	1,300	15,650
	複十字誌	94	30,000
	その他	-	1,329
	小計	1,394	46,979
合計			1,149,183

(4) がん検診精度管理事業

県民の健康を保持し、がんの早期発見に努めるため、精度の高い検診の実施を目的とした精度管理を行うとともに、検診従事者の育成および資質の向上をはかることにより、県民が安心してがん検診を受けられるよう体制整備を図った。

事業内容は、次の各号に挙げるものとし、平成20年3月31日付け健総発0331012号厚生労働省健康局総務課長通知「健康診査管理指導等事業実施のための指針」に基づき実施した。

また、マンモグラフィ読影の資質向上のため「乳がん検診マンモグラフィ読影研修会」を開催した。

①がん検診検討会

がん検診検討会の中に、胃がん部会・子宮頸がん部会・乳がん部会・大腸がん部会・肺がん部会の5部会を設置し、各部会の他、5部会の部会長および保健所長との部会長会議と、臨時胃がん部会を開催した。

I. 臨時胃がん部会

日時 平成29年6月15日(木) 15:00~16:30
 場所 公益財団法人滋賀県健康づくり財団 大会議室
 参加者数 委員7名

II. 部会長会議

日時 平成29年11月7日(火) 17:00~19:00
 場所 大津市合同庁舎6B会議室
 参加者数 部会長5名 保健所長5名

Ⅲ. 胃がん部会

日時 平成29年11月21日(火) 15:00~17:00
 場所 県庁東館大会議室
 参加者数 委員9名、オブザーバー3名、傍聴者21名

Ⅳ. 乳がん部会

日時 平成29年12月1日(金) 15:00~17:05
 場所 県庁新館3階中会議室
 参加者数 委員11名、オブザーバー4名、傍聴者20名

Ⅴ. 肺がん部会

日時 平成29年12月5日(火) 15:00~16:10
 場所 県庁新館7階大会議室
 参加者数 委員9名、オブザーバー3名、傍聴者23名

Ⅵ. 子宮頸がん部会

日時 平成29年12月22日(金) 14:00~15:30
 場所 県庁北新館3階中会議室
 参加者数 委員9名、オブザーバー3名、傍聴者23名

Ⅶ. 大腸がん部会

日時 平成30年1月25日(木) 17:00~18:45
 場所 県庁新館3階中会議室
 参加者数 委員7名、オブザーバー3名、傍聴者18名

②がん検診従事者講習会

がん検診従事者講習会は、次の内容で実施した。

I. 子宮頸がん検診従事者講習会

日時 平成29年11月25日(土) 14:00~17:30
 場所 滋賀医科大学付属病院検査部カンファレンス室
 内容 座長 子宮頸がん部会 部会長 高橋健太郎 氏
 講演 「細胞検査士会子宮頸がん検診部会の歩み」
 「LBC検体：沈降法と転写法の長所と短所（私の見方を中心に）」
 社会医療法人高清水会高井病院病理診断科 安達博成 氏
 参加者数 22名

II. 第1回肺がん検診従事者講習会

日時 平成29年12月24日(日) 9:30~11:30
 場所 公益財団法人滋賀県健康づくり財団 大会議室
 内容 講演 「肺がん検診の胸部単純X線：判断基準の意味するところ」
 滋賀県がん検診検討会肺がん部会 部会長 高橋雅士 氏
 読影演習と解説
 滋賀県がん検診検討会肺がん部会 部会長 高橋雅士 氏
 近江八幡市立総合医療センター 放射線科部長 松尾寿保 氏
 滋賀医科大学放射線医学講座 助教 園田明永 氏
 参加者数 58名

Ⅲ. 乳がん検診従事者講習会

日時 平成30年3月17日(土) 14:00~16:30

場所 公益財団法人滋賀県健康づくり財団 大会議室

内容 情報提供「乳がん検診の指針の改正について」

滋賀県健康医療福祉部健康寿命推進課 保健師 大井恭子 氏

講演「Breast Tomosynthesis～3Dマンモグラフィ～の概要」

大津赤十字病院 外科副部長 大江英明 氏

病例検討

大津赤十字病院 外科副部長 大江英明 氏

参加者数 48名

Ⅳ. 消化器（胃）がん検診従事者講習会

日時 平成30年3月18日(日) 9:30~12:00

場所 公益財団法人滋賀県健康づくり財団 大会議室

内容 講演「最近の胃がん検診の潮流

—ピロリ菌感染を考慮した効率的な胃がん検診への流れ—」

JCHO滋賀病院 総合診療科 部長 中島滋美 氏

病例検討

公立甲賀病院 放射線科 主任部長 山崎道夫 氏

参加者数 41名

Ⅴ. 第2回肺がん検診従事者講習会

日時 平成30年3月18日(日) 14:00~16:00

場所 公益財団法人滋賀県健康づくり財団 大会議室

内容 県内市町が行った平成28年度がん検診でのがん発見病例の解析

滋賀県がん検診検討会肺がん部会 部会長 高橋雅士 氏

参加者数 45名

③乳がん検診マンモグラフィ読影研修会

日時 平成30年3月31日(土) 14:00~16:30

場所 公益財団法人滋賀県健康づくり財団 大会議室

内容 読影演習と解説

甲南病院 副院長 田中豊彦 氏

参加者数 45名

(5) 滋賀県公衆衛生学会開催事業

本県の公衆衛生に関係する多くの者が一堂に会し、日常業務を通じた調査研究活動から得られた成果を発表することにより、相互に研さんと理解を深め、本県の公衆衛生の向上に資するため、第48回滋賀県公衆衛生学会を平成30年2月24日に開催した。

日時 平成30年2月24日(土) 13:00~17:00

研究発表 36演題

特別講演 「健康寿命の延伸を目指して～健康・医療情報の活用～」

京都大学大学院医学研究科 社会健康医学系専攻

健康情報学分野 教授 中山健夫 氏

参加者数 181名

①研究発表

表1 第48回滋賀県公衆衛生学会演題発表一覧

- 第1会場 座長 白子京弥 氏 (滋賀県市町保健師協議会、大津市保健所保健予防課)
- 座長 大西啓之 氏 (一般社団法人滋賀県歯科医師会)

演題番号	演題分類	演題名	所属名
1101	母子保健	妊娠期にある母親への参加型健康支援教育に関する研究(第1報)ー大津市妊産婦健康教室の経過と方向性ー	大津保健所健康推進課
1102	母子保健	妊娠期にある母親への参加型健康支援教育に関する研究(第2報)ー大津市妊産婦健康教室参加の母親の現状ー	大津市中すこやか相談所
1103	母子保健	妊娠期にある母親への参加型健康支援教育に関する研究(第3報)ー母親が参加型健康支援教育に参加しない理由ー	滋賀県立大学
1104	母子保健	低出生体重児の予防に視点をのいた保健指導に関する検討	東近江市能登川保健センター
1105	母子保健	乳幼児の保護者の食意識・食教育行動と乳幼児の食習慣・生活習慣の現状についてーA町における実態調査よりー	滋賀県立大学人間看護学部
1106	母子保健	乳幼児を育てる母親の抑うつ傾向に対するソーシャル・キャピタルの影響について	大津市保健所
1201	歯科保健	湖北圏域における乳幼児・学童期の生活背景とう蝕の関係性ー歯科保健アンケート調査結果よりー	滋賀県湖北健康福祉事務所
1202	歯科保健	40歳以上の歯の数と歯科健診との傾向スコアを用いた因果推論	滋賀県衛生科学センター
1203	歯科保健	介護支援専門員による栄養・口腔アセスメントに関する実態調査結果からの一考察	滋賀県東近江健康福祉事務所

○第2会場 座長 堀出直樹 氏（一般社団法人滋賀県医師会）

座長 木田兼似 氏（公益社団法人滋賀県臨床検査技師会、大津赤十字病院検査部）

演題番号	演題分類	演題名	所属名
2101	成人保健	大津市における胃がんリスク検診（胃の健康度検査）5年間のまとめ	大津市保健所健康推進課
2102	成人保健	湖南市における乳がん検診受診率向上に向けた取組の検討と課題について～湖南市乳がん検診に関する検討会議から見えてきたこと～	湖南市健康政策課
2103	成人保健	子宮頸がん集団検診におけるHPV検査併用検診実施結果	公益財団法人滋賀県健康づくり財団
2201	健康教育・健康づくり	滋賀県内飲食店における受動喫煙防止対策に関するアンケート調査	滋賀県健康医療福祉部健康寿命推進課
2301	感染症	（公社）滋賀県臨床検査技師会におけるHIV啓発活動について	公益社団法人滋賀県臨床検査技師会 臨床免疫血清部門
2302	感染症	社会資源を活用したDOTSにより、結核患者の治療完遂に至った事例	大津市保健所
2303	感染症	高齢者における肺炎球菌ワクチンの肺炎球菌性髄膜炎に対する効果	滋賀県衛生科学センター
2401	生活衛生	滋賀県における公衆浴場許可施設のレジオネラ対策実態調査および衛生指導の結果について	滋賀県長浜保健所
2402	生活衛生	レジオネラ属菌陽性検体（浴槽水）のメタゲノム解析	株式会社日吉

○第3会場 座長 高山紗綾 氏（一般社団法人滋賀県薬剤師会）

座長 小林靖英 氏（滋賀県保健所長会、滋賀県湖北健康福祉事務所）

演題番号	演題分類	演題名	所属名
3101	生活衛生	小型合併処理浄化槽のBOD除去性能解析	株式会社日吉
3201	食品衛生	選択増菌培地を使用した糞便からのサルモネラ属菌の検出事例について	大津市保健所
3202	食品衛生	チーズに含まれるチラミン含有量の調査について	滋賀県甲賀保健所
3203	食品衛生	カップラーメンって大丈夫？カップ麺容器中のスチレン、塩分の簡易調査結果報告	一般財団法人滋賀保健研究センター
3401	臨床検査	輸血検査における精度向上への取り組み	公益社団法人滋賀県臨床検査技師会 精度管理輸血部会
3501	放射線	滋賀県内の被ばく線量（X線CT装置）に関する報告	公立甲賀病院、滋賀県放射線技師会 研修事業部放射線管理
3601	精神保健 福祉	大津市自殺未遂者支援事業について～救急告示病院と連携した事業から地域包括ケアシステム構築に向けて～	大津市保健所
3602	精神保健 福祉	東近江圏域自殺未遂者支援体制における現状と課題について	滋賀県東近江保健所

○第4会場 座長 三上房枝 氏（公益社団法人滋賀県看護協会）
 座長 吉村明浩 氏（一般社団法人滋賀県介護福祉士会）

演題番号	演題分類	演題名	所属名
4101	難病	パーキンソン病におけるリハビリテーション実態調査	滋賀県立リハビリテーションセンター
4201	高齢者 保健福祉	人工膝関節全置換術後患者への圧迫による腫脹管理が膝関節周囲に与える影響	長浜赤十字病院
4202	高齢者 保健福祉	健康寿命の延伸に向けた高齢者の社会参加を促進する取組について～虚弱高齢者への対策から～	近江八幡市長寿福祉課
4301	その他	滋賀県訪問看護ステーション連絡協議会 災害時対応に向けた訓練の取組み～情報共有訓練より～	滋賀県訪問看護ステーション連絡協議会災害対策委員、よつば訪問看護ステーション
4203	高齢者 保健福祉	こなん在宅医療安心ネットワークのとりくみ	医療生協こうせい駅前診療所
4401	地域保健・ 福祉	住民主体の見守り・支えあい型の居場所について～スタッフの居場所に対する思いについて～	甲賀市水口地域包括支援センター
4402	地域保健・ 福祉	地域ケア会議の効果的な運用にかかる一考察	草津市長寿いきがい課

○第5会場 座長 深津良太 氏（一般社団法人滋賀県作業療法士会、リハビリセンターあゆみ）

演題番号	演題分類	演題名	所属名
5101	高齢者 保健福祉	委託型地域包括支援センターによる地域ケア推進会議（日常生活圏域）開催における保健師の役割について	草津市地域保健課
5201	精神保健 福祉	精神障害の当事者理解に向けた取り組み	滋賀医療技術専門学校作業療法学科
5301	健康教育・ 健康づくり	地域生活支援を視野に入れた人材の育成 作業療法士養成教育の取り組み	滋賀医療技術専門学校作業療法学科

表2 第48回滋賀県公衆衛生学会演題分類別演題一覧

演 題 分 類	演 題 数	演 題 分 類	演 題 数
地域保健・福祉	2	臨床検査	1
生活衛生	3	食品衛生	3
母子保健	6	放射線	1
歯科保健	3	難病	1
高齢者保健福祉	4	健康教育・健康づくり	2
精神保健福祉	3	成人保健	3
感染症	3	その他	1
合 計			36

②公衆衛生事業功労者表彰

多年にわたり公衆衛生事業に取り組み、地域住民の保健衛生活動や保健衛生知識の普及活動等に尽力され、健康づくりに多大な功労のあった個人と団体を滋賀県公衆衛生学会の席上において表彰した。

受賞者 知事表彰（個人） 一岡英樹 氏 ほか4名
 理事長表彰（個人） 猪飼正夫 氏 ほか12名
 （団体） 一般社団法人湖北薬剤師会
 高島市健康推進員協議会

表3 平成29年度公衆衛生事業功労者受賞者一覧（知事表彰）

（個人）

（敬称省略・五十音順）

氏名	職種	表彰事由
一岡英樹	臨床検査技師	平成元年より生田病院において臨床検査に従事しており、滋賀県下、各市町村で開催されている健康フェスティバルなどに積極的に参画し、広く県民・市民の方々の健康増進や、疾病予防など公衆衛生の向上に寄与されている。 また、滋賀県臨床検査技師会では理事を務め、現在に至るまで、学術、厚生、組織の各部の担当理事、24年度からは渉外部部長として活動されている。 さらには、平成12年から平成20年にわたり県内医療機関の輸血部門の精度管理事業の委員・代表を歴任し、県内の輸血事業の精度管理に尽力された。
井出 健	鍼灸師	長年にわたり、滋賀県鍼灸師会の理事および様々な役職を務め、師会の運営、発展に尽力され、鍼灸治療を広める活動をしてこられた。特に学術部長を13年以上務め、研修会の計画を立て、自らも講師を務めて後輩の指導育成に尽力されている。 また、鍼灸院院長として鍼灸治療に従事され、地域住民の健康保持増進のために尽力されている。
江村芳文	医師	昭和51年より医師として医療に従事し、昭和54年2月から長浜市（旧湖北町）において江村医院を継承し医療活動と地域住民の健康維持のために行政の行う保健事業（予防接種事業、各種健診活動）に積極的に協力され、地域住民の健康保持、公衆衛生の向上に寄与されている。 また、休日急患診療にも積極的に協力するとともに、時間外、休日における急患への対応も積極的に行われている。
坂本直幸	歯科医師	昭和53年5月から坂本歯科診療所を開設以来今日まで歯科医業に専念し、地域歯科医療の発展および公衆衛生事業の推進に努められている。 この間、滋賀県歯科医師会理事、同常務理事、同専務理事、同甲賀支部副支部長等多くの要職に就き公衆衛生事業の推進に尽力するとともに、県民の健康な歯の保持増進および歯科保健水準の向上ならびに口腔衛生思想の普及啓発に貢献されている。
本多朋仁	医師	病院勤務医を経て、平成6年7月に高島市内に藁園本多医院（わらそのほんだいいん）を開設し、今日まで長きにわたり、高島市の地域医療を担う開業医として活躍するとともに、介護保険制度の適切な運営にも尽力されている。 また、滋賀県医師会の理事に就任すると同時に、今後必要度の高まる在宅医療の推進に向け、県内医師のリーダー的な役割を果たし献身的な努力を続けられている。

表4 平成29年度公衆衛生事業功労者受賞者一覧（公益財団法人滋賀県健康づくり財団理事長表彰）

（個人）

（敬称省略・五十音順）

氏名	職種	表彰事由
猪飼正夫	診療放射線技師	永年にわたり、診療放射線技師として従事し、がんの早期発見・治療並びに成人病予防に寄与し、地域住民の健康と保健衛生の向上に貢献されている。 また、滋賀県放射線技師会の役員として診療放射線技師の資質向上、さらに国際交流事業の推進に尽力されるとともに、公益法人制度改革による新体制への移行においては事務局会計担当の立場にて円滑な移行に貢献された。
宇野恵美子	作業療法士	永年にわたり、主に学校教員として作業療法士の育成に尽力され、卒業教育の面でも実際に現場に足を運び、直接指導にあたり県内全体の作業療法士の質の向上に貢献されている。また、各自治体・関連団体の医療・介護関連の検討委員会の委員も務め、作業療法としての活動・助言をされている。 最近では人材育成プロジェクトにも関わり、県内広くりハビリテーション、作業療法の啓発・普及に尽力されている。
岡崎 聡	医師	永年にわたり、医師として岡崎医院を開設以来、地域医療をはじめ、行政の行う保健事業（乳幼児健診、予防接種事業等）に積極的に協力するとともに、学校医・幼稚園医として園児・児童の健康管理、健康増進に尽力されている。 また、事業所における産業医活動も積極的に行い、地域の住民の健康増進と公衆衛生の向上にも寄与されるとともに、在宅療養患者への訪問診療も積極的に行われている。
神田雄史	医師	永年にわたり、医師として疾病予防等の公衆衛生の進展に尽力し、地域医療の発展に貢献されるとともに、市立長浜病院において診療局長、副院長、院長を歴任し、若手医師の指導、育成にも尽力されている。 また、この間湖北医師会の役員を永年にわたり務められ、地域医療の発展に貢献されている。
桜井孝徳	歯科医師	永年にわたり、歯科医師として桜井歯科医院を開設以来今日まで歯科医業に専念し、地域歯科医療の発展及び公衆衛生事業の推進に尽力されている。 この間、滋賀県歯科医師会の役員として公衆衛生事業の推進に尽力するとともに、県民の健康な歯の保持増進及び歯科保健水準の向上並びに口腔衛生思想の普及啓発に貢献されている。
櫻田ふみ代	看護師	永年にわたり、看護師として県内病院に勤務し、特に精神科病院という一般の目につきにくい環境にある認知症治療病棟に勤務されてきた。また、瀬田川病院においては院内感染防止対策や褥瘡対策に従事されており、公衆衛生の向上に寄与されている。
重永 博	医師	永年にわたり、医師として地域住民の疾病予防と健康管理に尽力されるとともに、重永医院を開設以来、今日に至るまで地元のかかりつけ医として地域医療に献身的に貢献されている。 また、大津市医師会の役員を永年にわたり務め、会員の公衆衛生活動の指導や地元行政との連携等に積極的に取り組むとともに、平成24年から滋賀県医師会の理事を務め、救急災害医療および広報活動担当として医師会事業等に貢献されている。

氏名	職種	表彰事由
中村 忠	歯科医師	<p>永年にわたり、歯科医師として中村歯科医院を開業以来今日まで歯科医業に専念し、地域歯科医療の発展及び公衆衛生事業の推進に尽力されている。</p> <p>この間、滋賀県歯科医師会の役員として、公衆衛生事業の推進に尽力するとともに、県民の健康な歯の保持増進及び歯科保健水準の向上並びに口腔衛生思想の普及啓発に貢献された。</p>
守安岳征	臨床検査技師	<p>永年にわたり、臨床検査技師として大津赤十字病院において従事され、病理部の機能充実と整備を図るとともに、技術の向上を目指し平成25年に認定病理検査技師の資格を取得するなど、正確な病理診断、精度の高い病理診断が行われるよう尽力されている。</p> <p>また、滋賀県臨床検査技師会においては、役員として会員の学術向上や精度管理事業活動に尽力するとともに、会主催の検査と健康に関する事業に積極的に参画し、県民の健康保持増進、予防医療を啓発するなど、地域保健や地域医療の発展に貢献されている。</p>
山本伸子	歯科衛生士	<p>永年にわたり、歯科衛生士として病院に勤務し、歯科保健衛生に専念するとともに地域住民の歯科保健水準向上のため貢献されている。また、県内の病院に勤務する歯科衛生士の勉強会を企画・開催し、全体のレベルアップに貢献するとともに、歯科のない病院での口腔衛生活動の充実を図るために尽力されている。</p> <p>またこの間、滋賀県歯科衛生士会の役員として、口腔衛生啓発事業を企画、参画し、広く公衆衛生事業の推進に尽力し、県民の歯科水準の向上・歯科保健知識の普及啓発に貢献されている。</p>
吉川 栄	看護師	<p>永年にわたり、看護師として県内医療機関に40年以上従事し、県内における医療の発展に貢献されている。</p> <p>また、「医療連携」という言葉も十分に浸透していない当時から「地域連携室長」という重責を担い、医療機関同士が相互に円滑な連携を図り、その有する機能を有効活用し、患者さんが地域で継続性のある適正な医療を受けられるようにするという「地域医療連携」の礎を築いた。</p>
米田志保子	保健師	<p>永年にわたり、保健師として地域住民の保健衛生の推進、健康の保持・増進に尽力されている。特に生活習慣病対策では、住民啓発と丁寧な面談による保健指導により特定健診受診率を高水準で維持し、住民の健康データに基づく住民主体の健康づくり活動を実践されている。また、保健師が一人であっても、隣接町との協力体制を構築した子育て支援を実践し、さらに歯科保健対策では「フッ化物洗口事業検討会」を開催し顕著な予防効果を挙げており、その活動は現在も引き継がれるなど公衆衛生に携わる人々に影響を与えている。</p>
米長百合子	健康推進員	<p>永年にわたり、健康推進員として市民の食生活改善をはじめ健康づくり活動に積極的に取り組み、市民の健康意識の向上に寄与されている。また、県および市の健康推進員団体連絡協議会の役員として会の組織強化や運営に尽力、関係機関や関係団体等と連携を密にし、常に会の充実に努められた。</p> <p>さらに、現在も地域と行政のパイプ役として、地域に根付いた健康推進員活動を実践し、後輩の育成や指導に取り組まれている。</p>

(団体)

団体名	事業継続年数	代表者名	表彰事由
一般社団法人 湖北薬剤師会	60年	会長 若森 文夫	長浜米原休日急患診療所を受診した救急患者の調剤と服薬指導を行っている。 また、多職種研修会・在宅カフェ・出前講座等などの長浜米原地域医療支援センター事業を通じて、医薬品の適正使用や薬事衛生に関する講演を実施しており、その他、健康フェスティバル等地域活動に積極的に参加し、地域住民の公衆衛生の意識向上に寄与されている。
高島市 健康推進員協議会	12年	会長 奥村 早苗	高島市民の健康づくりをすすめる上で、地域と行政をつなぐパイプ役として、疾病予防、健康増進活動に取り組み、市の健康課題である肥満の予防、野菜摂取量の増加、減塩に努めることを共有しながら、家庭訪問、地区での調理実習、運動など幅広く活動を展開することにより、市民が生き生きと暮らせるまちづくりに寄与されている。 また、健診、がん検診については、早期発見、早期治療が重要なことから、自らが受診するとともに、市民へ受診の大切さを啓発し、集会時や近所の方への声かけによる大腸がんの容器配付など、健診（検診）受診勧奨を行い受診率向上に寄与されている。

※事業継続年数は、H30.2.24現在

③第47回滋賀県公衆衛生学会奨励賞表彰

本県の公衆衛生の向上に資することを目的として、意欲的・先駆的かつ継続的に取り組んでいる調査研究を奨励し、滋賀県公衆衛生学会の席上において表彰した。

- 受賞者 ○演題分類 高齢者保健福祉（演題番号2104）
 演題名 湖南圏域における認知症の医療連携促進のための取り組み
 研究発表者 清水葉子、松浦さゆり、佐藤美由紀、
 寺尾敦史（滋賀県南部健康福祉事務所）、藤本直規、
 奥村典子（医療法人藤本クリニック）
- 演題分類 その他（演題番号4102）
 演題名 当院の自動車運転再開に向けた取り組み
 ～運転免許センター、自動車教習所との連携に向けて～
 研究発表者 西岡拓未、奥野隆司、吉田希、高木洋彰、
 石黒望（近江温泉病院総合リハビリテーションセンター作業療法士）
- 演題分類 地域包括ケアシステム（演題番号6106）
 演題名 住み慣れた地域で顔の見える栄養士の活動の充実をめざして
 「認定栄養ケア・ステーションの事業」の今後に向けて
 研究発表者 東森佳子、千田素子、長岡由里子（公益社団法人滋賀県栄養士会）

(6) 保健医療従事者研修会開催事業

県内の保健医療の分野に従事する者を対象に、異なる保健医療従事者間の連携を促進するとともに、資質の向上を図ることによって、県民の保健医療サービスの向上のため、共有する課題をテーマに研修会を実施した。

回数・開催日・場所	テーマ	内 容
第1回 平成29年9月2日(土) 14:00~16:30 滋賀ビル9階 比叡の間 参加者数39名	講演「認知症高齢者の方へ ～心と心をつなぐケア～」	講師 医療法人友仁会友仁山崎病院 看護部 師長 認知症看護認定看護師 三上千恵 氏
回数・開催日・場所	テーマ	内 容
第2回 平成30年1月20日(土) 14:00~17:40 滋賀ビル9階 比叡の間 参加者数44名	「向き合うことが楽になる！ 認知症への対応とリフレッ シュ」	講演1 「認知症介護の環境をよりよくするために ～認知症の方への対応のヒント～」 社会福祉法人湖青福祉会 ケアタウンからさき ケアハウス 施設長 大江芳征 氏 講演2 「アロマエッセンスについての基礎知識」 アロマスクール Active Aroma Association 主宰 須田香織 氏

(7) 特定健診・特定保健指導実践者育成研修事業

特定健診・特定保健指導実践者育成研修プログラム作成委員に研修プログラムについて検討してもらうべく、研修プログラム作成検討会を開催した。検討された内容を基に、特定健診・特定保健指導に従事する者が、「標準的な特定健康診査・保健指導プログラム（改訂版）」に示された保健指導を効果的・効率的に実施できるよう、生活習慣病対策全体を効果的に推進できる人材を養成するため、研修会を開催した。

①基礎編

日 時 平成29年8月3日(木) 10:00~12:30
場 所 滋賀県国保会館4階 大会議室
修了者数 43名
内 訳 医師1名、管理栄養士12名、保健師24名、看護師1名、事務職5名

②技術編（第1日）

日 時 平成29年8月3日(木) 13:30~16:30
場 所 滋賀県庁北新館3階 中会議室
参加者数 38名
参加者内訳 医師1名、管理栄養士12名、保健師24名、看護師1名

技術編（第2日）

日 時 平成29年8月7日(月) 10:30~14:30
場 所 滋賀県庁北新館3階 中会議室
参加者数 38名
参加者内訳 医師1名、管理栄養士13名、保健師23名、看護師1名

技術編（第3日）

日 時 平成29年9月8日(金) 13:00～16:30
 場 所 滋賀県庁北新館3階 中会議室
 参加者数 42名
 参加者内訳 医師1名、管理栄養士12名、保健師27名、看護師2名

技術編（第4日）

日 時 平成29年9月25日(月) 15:00～17:00
 場 所 滋賀県庁北新館3階 中会議室
 参加者数 38名
 参加者内訳 医師1名、管理栄養士12名、保健師24名、看護師1名
 修了者数 28名

③計画・評価編

日 時 平成29年9月8日(金) 10:00～12:00
 場 所 滋賀県庁東館7階 大会議室
 修了者数 37名
 参加者内訳 医師1名、管理栄養士9名、保健師22名、事務職5名

(8) 健診（検診）相談事業

コメディカルスタッフによる健診（検診）の受診等に関する疑問や相談、さらには検査結果等を踏まえた対応など受診者の適切な判断や不安等の解消のため、受診者に分かりやすく説明する相談窓口を健診保健部内に設置した。

専用電話の設置 平成29年10月5日
 電話番号 077-536-5218（平日9:00～17:00）
 電話対応件数 13件
 内訳 健診（検診）受診に関すること 4件
 健診（検診）受診の結果に関すること 8件
 疾病に関すること 1件

2

結核・がん・その他の疾病の予防 および健康づくりのための健診 (検診)、検査および保健指導等を 推進する事業

- (1) 特定健診・特定保健指導事業
- (2) 結核健診事業
- (3) がん検診事業
- (4) 検査事業
- (5) 健診結果分析評価事業
- (6) 健康づくり事業

2. 結核・がん・その他の疾病の予防および健康づくりのための健診（検診）、検査および保健指導等を推進する事業

(1) 特定健診・特定保健指導事業

県民の疾病予防と健康づくりのため、巡回健診や特定健診を市町・保険組合や保険者の依頼に応じて実施した。

また、特定健診結果から生活習慣病（特に内臓脂肪症候群）のリスクが高く、生活習慣の改善により高い予防効果が期待できる受診者に対して、動機づけ支援や積極的支援などの保健指導を通じ、生活習慣を見直すサポートを実施した。

①一般健診事業

健康増進法、健康保険法、国民健康保険法、高齢者医療確保法、感染症法、学校保健安全法、労働安全衛生法、共済組合法等に基づき、市町や事業所が実施する健診を受託し、県民の疾病の発見、予防に資する保健サービスを提供した。

平成29年度一般健診実績者数は26,302人であり、前年度実績者数と比べ1,580人の減であった。

また、そのうち特定健診受診者が9,982人、後期高齢者健診受診者が1,346人であった。（但し、肝炎検査単独・生活機能評価単独受診者を除く）

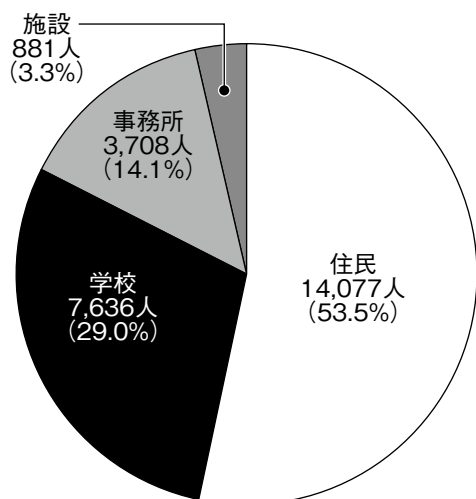
表1 一般健診実績表（特定検診・定期検診等含む）実施状況（団体別）

※肝炎検査単独・生活機能評価単独受診者数除く

（単位：人）

団体区分	一般健診		特定健診（再掲）		後期高齢（再掲）	
	団体数	実施人数	団体数	実施人数	団体数	実施人数
住民	12	14,077	9	9,258	6	1,344
学校	28	7,636	0	0	0	0
事業所	111	3,708	2	724	1	2
施設	15	881	0	0	0	0
合計	166	26,302	11	9,982	7	1,346

図1 一般健診（特定健診・定期健診等含む）実施状況（団体区分別）



166団体26,302人に実施。その内、特定健診は11団体9,982人、後期高齢は7団体1,346人であった。

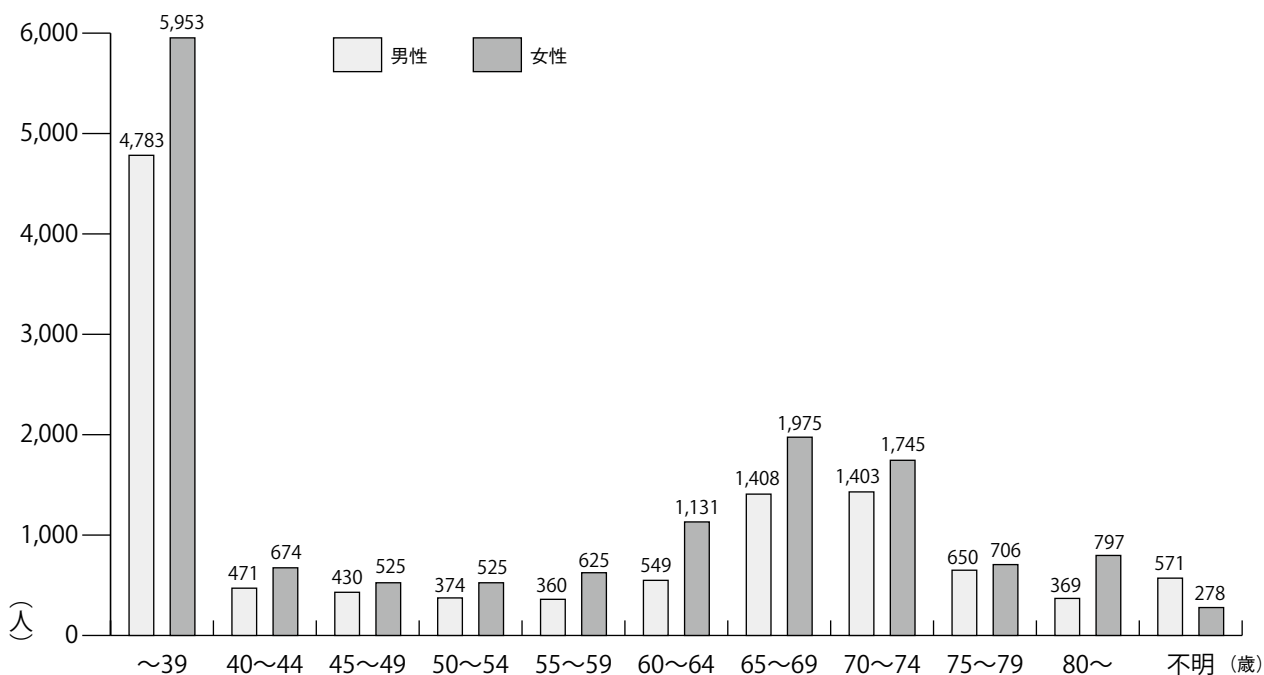
表2 一般健診（特定健診・定期健診等含む）実施状況（性別・年齢別）

※肝炎検査単独・生活機能評価単独受診者、年齢性別不明を除く

（単位：人）

性別	39歳以下	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80歳以上	不明	合計
男性	4,783	471	430	374	360	549	1,408	1,403	650	369	571	11,368
女性	5,953	674	525	525	625	1,131	1,975	1,745	706	797	278	14,934
合計	10,736	1,145	955	899	985	1,680	3,383	3,148	1,356	1,166	849	26,302

図2 一般健診（特定健診・定期健診等含む）実施状況（性別・年齢別）



性別では女性が男性より多く、年齢別では男女共に39歳以下、65～69歳、70～74歳の順に多かった。

表3 一般健診実績表（特定健診・後期高齢・定期健診等含む）実施状況（団体・指導区分別）

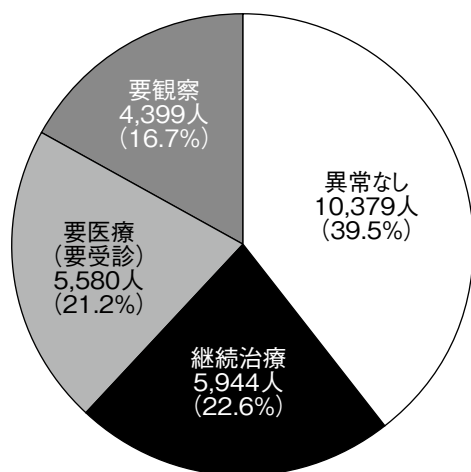
※肝炎検査単独・生活機能評価単独受診者、指導区分不明を除く

（単位：人）

市町名、事業所名		受診者数	指導区分			
			異常なし	継続治療	要医療(要受診)	要観察
市 町		14,077	1,759	4,883	4,425	3,010
内 訳	日野町	1,121	197	341	319	264
	竜王町	731	106	228	272	125
	彦根市	3,316	403	1,129	920	864
	豊郷町	288	19	101	116	52
	甲良町	1,200	194	407	403	196
	多賀町	352	32	162	98	60
	湖南市	977	225	138	342	272
	東近江市	3,088	218	1,204	1,084	582
	米原市	3,004	365	1,173	871	595
事業所等		12,225	8,620	1,061	1,155	1,389
総 数		26,302	10,379	5,944	5,580	4,399

図3 一般健診（特定健診・定期健診等含む）実施状況

（指導区分別）

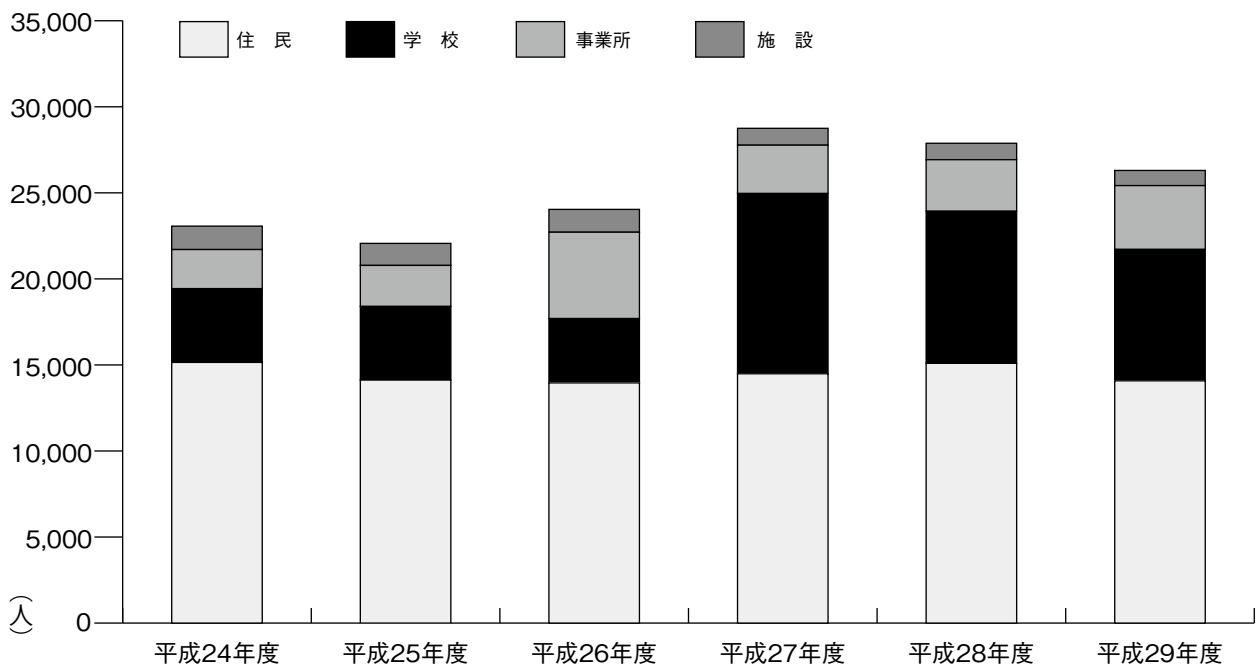


受診総数26,302人の内、異常なしと継続治療で過半数(62.1%)を占めており、要医療(要受診)と要観察が37.9%となっている。

表4 一般健診実施状況の経年比較

団体区分	平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度	
	受診者数	団体数	受診者数	団体数	受診者数	団体数	受診者数	団体数	受診者数	団体数	受診者数	団体数
住 民	15,147	7	14,122	6	13,956	8	14,487	10	15,093	9	14,077	12
学 校	4,287	5	4,278	5	3,739	5	10,475	26	8,837	26	7,636	28
事業所	2,272	95	2,383	102	5,017	102	2,808	93	2,996	97	3,708	111
施 設	1,360	22	1,281	20	1,327	20	980	16	956	16	881	15
合 計	23,066	129	22,064	133	24,039	135	28,750	145	27,882	148	26,302	166

図4 一般健診実施状況の経年比較



平成24年度より実施団体数は漸増しているが、受診者数には増減があった。

②施設内健診事業

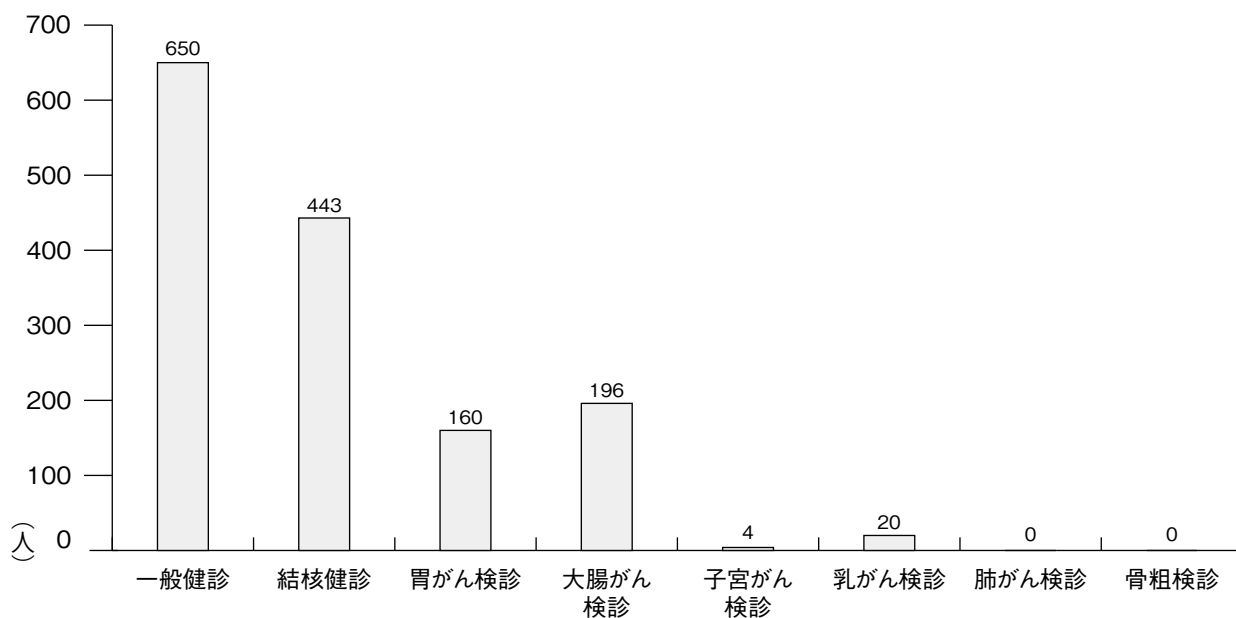
県民の健康づくりの一助となることを目的として、財団施設内において、全国健康保険協会に基づく生活習慣病予防健診、高齢者の医療の確保に関する法律等に基づく特定健康診査および特定保健指導、労働安全衛生法に基づく健康診断・検査を実施した。既存の健診メニューに加え、腫瘍マーカー等の血液検査を追加実施した。

平成29年度施設内健診実績者数は650人であった。

表1 施設内健診実施状況（検診別内訳）（再掲） （単位：人）

項目	一般健診	結核健診	胃がん検診	大腸がん検診	子宮がん検診	乳がん検診	肺がん検診	骨粗検診
受診人数	650	443	160	196	4	20	0	0

図1 施設内健診実施状況（検診別内訳）



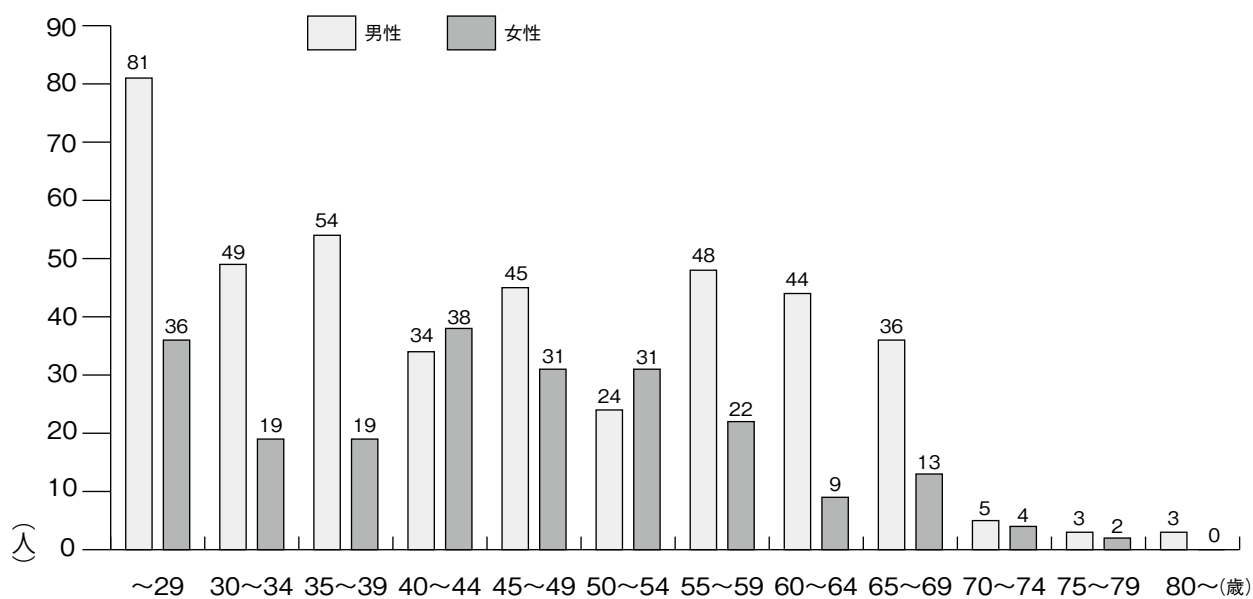
施設内健診での項目は、一般健診、結核健診、大腸がん検診の順に多かった。

表2 施設内一般健診健診性別年齢別実績表（一般健診）

（単位：人）

年齢階層	29歳以下	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80歳以上	合計
男性	81	49	54	34	45	24	48	44	36	5	3	3	426
女性	36	19	19	38	31	31	22	9	13	4	2	0	224
男女計	117	68	73	72	76	55	70	53	49	9	5	3	650

図2 施設内健診性別年齢別実績（一般健診）



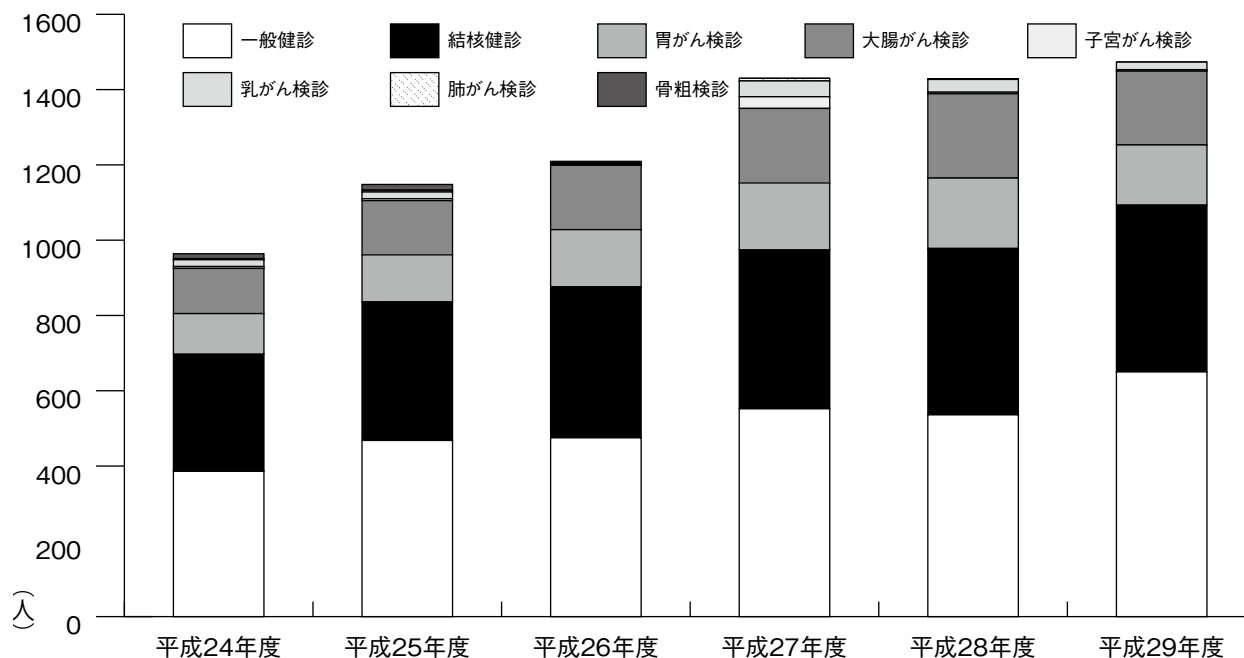
性別では、男性が女性より多く、年齢別では男性で29歳以下、35～39歳、30～34歳の順に多く、女性が40～44歳、29歳以下、45～49歳、50～54歳の順に多かった。

表3 施設内健診実施状況の経年比較

(単位：人)

年度	一般健診	結核健診	胃がん検診	大腸がん検診	子宮頸がん検診	乳がん検診	肺がん検診	骨粗検診
平成24年度	386	311	108	120	5	18	3	13
平成25年度	468	368	125	144	5	18	5	15
平成26年度	475	401	152	171	3	3	4	0
平成27年度	552	422	178	198	31	42	7	0
平成28年度	536	442	187	224	4	34	2	0
平成29年度	650	443	160	196	4	20	0	0

図3 施設内健診実施状況の経年比較



平成27年度までは、毎年1割から2割受診者数が増えていたが、平成28年度は横ばいとなった。平成29年度は受診者数が約2割増えている。

③特定保健指導事業

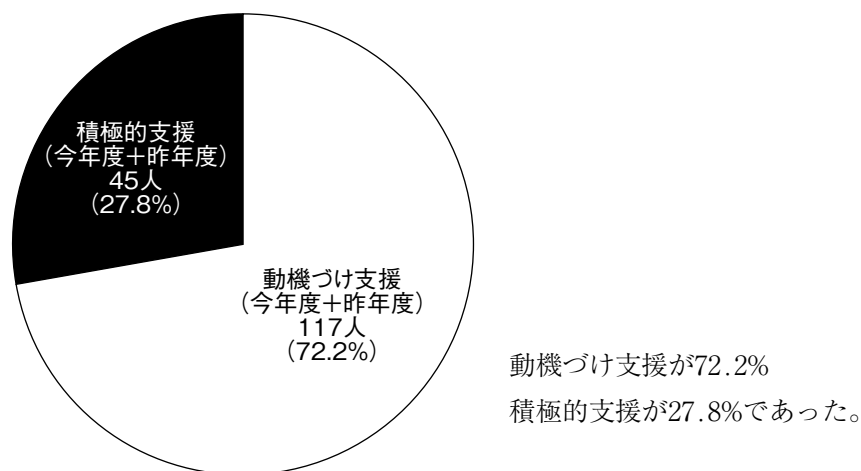
巡回健診や施設内健診を通じて特定健診に基づく保健サービスを実施した。また、特定健診結果から生活習慣病のリスクが高く、生活習慣の改善による生活習慣病の予防効果が多く期待できる人達に対して、動機づけ支援や積極的支援など保健指導を通じ、生活習慣病を見直すサポートを実施した。

平成29年度特定保健指導実績者数は162人であった。また、そのうち平成29年度支援者は、動機づけ支援が87人、積極的支援が32人で、過年度継続支援者は動機づけ支援が30人、積極的支援が13人であった。

表1 特定保健指導実施状況（指導区分別）

指導区分	受診者数
動機づけ支援	87人
積極的支援	32人
過年度動機づけ支援	30人
過年度積極的支援	13人
合計	162人

図1：特定保健指導実施状況（指導区分別）



④その他保健指導事業

県民の健康づくりのため、委託を受けた市町や企業等の求めに応じ、健康づくりに関する講演や保健指導等を実施した。

- 健診結果説明（情報提供）18名
- 水中運動教室 甲良町民 のべ174名
- 慢性腎臓病対策のための講演会 甲良町民71名
- 守山市慢性腎臓病重症化予防事業
対象者19名に対し面接19回、電話支援のべ69回

(2) 結核健診事業

結核罹患率は減少傾向にあるが、発病者に占める高齢者の割合は増加傾向にあることから、結核の早期発見と正しい知識の普及・啓発を図るため、胸部エックス線デジタル撮影により結核健診を実施した。また、受託側のニーズによりストレッチャー、車いすでの撮影が可能なりフト検診車を配車し、受診者の状況に対応した健診を実施した。

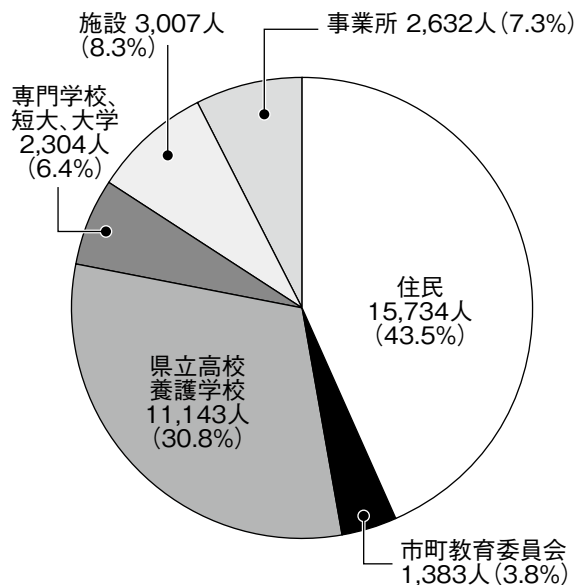
平成29年度結核健診実績者数（肺がん検診同時実施7,694人含む）は36,203人であり、前年度実績者数と比べ5,007人の減であった。

表1 結核健診実施状況（団体区分別）

（単位：人）

団体区分	団体数	実施人数	区分								読影なし
			精検不要	肺結核 活動性	非肺結核病変 活動性	循環器疾患	その他要精検	肺がん疑い	肺がんを 強く疑う	異常なし	
住民	10	15,734	3,722	1	105	11	22	239	2	11,632	0
市町教育委員会	68	1,383	145	0	0	0	1	6	0	1,231	0
県立高校、 養護学校	69	11,143	391	0	9	1	5	0	0	10,737	0
専門学校、 短大、大学	8	2,304	110	0	1	0	0	0	0	2,193	0
施設	56	3,007	961	1	104	9	6	37	4	1,820	65
事業所	86	2,632	332	0	2	0	1	7	1	2,267	22
合計	297	36,203	5,661	2	221	21	35	289	7	29,880	87

図1 結核健診実施状況（団体区分別）



297団体36,203人が受診。
その内、精検不要・異常なしを除くと、
575人に所見が見られた。

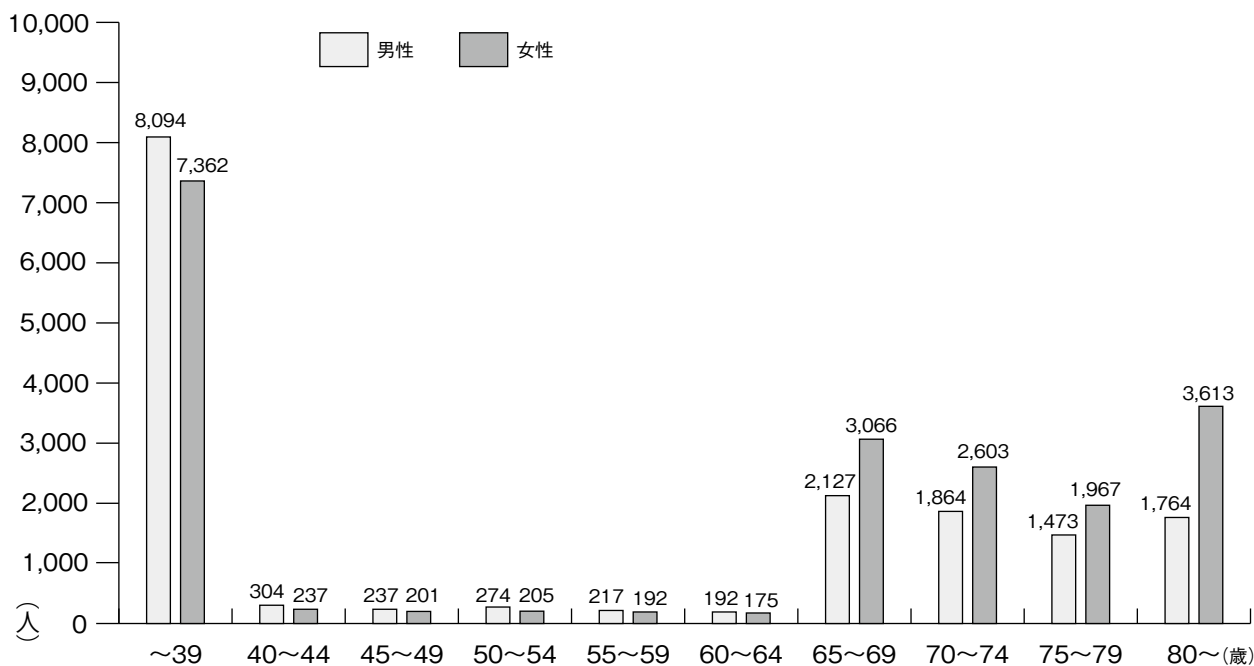
表2 結核健診実施状況（性別・年齢別）

（単位：人）

性別	39歳以下	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80歳以上	合計
男性	8,094	304	273	274	217	192	2,127	1,864	1,473	1,764	16,582
女性	7,362	237	201	205	192	175	3,066	2,603	1,967	3,613	19,621
合計	15,456	541	474	479	409	367	5,193	4,467	3,440	5,377	36,203

※撮影のみ、性別不明を除く

図2 結核健診実施状況（性別・年齢別）



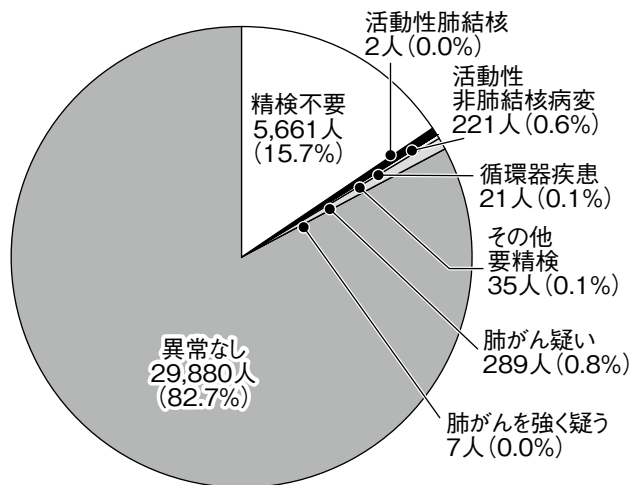
性別では女性が男性より約3,000人多く、年齢別では男性で39歳以下、65～69歳、70～74歳の順に多く、女性が39歳以下、80歳以上、65～69歳の順に多かった。

表3 結核健診実施状況（団体別詳細）

（単位：人）

	日数	受診人数	精検不要	肺結核 活動性	非肺結核病変 活動性	循環器疾患	その他要精検	肺がん疑い	肺がんを強く疑う	異常なし	読影なし	1日あたり 受診人数	
市町	202	15,734	3,722	1	105	11	22	239	2	11,632	0	77.89	
内訳	栗東市	9	296	80	0	3	0	2	0	211	0	32.89	
	日野町	13	1,727	439	0	8	1	30	0	1,247	0	132.85	
	竜王町	12	696	225	0	6	1	12	0	449	0	58.00	
	彦根市	50	2,966	570	0	11	0	4	32	2,349	0	59.32	
	豊郷町	4	211	47	0	0	0	3	0	160	0	52.75	
	甲良町	10	815	226	0	7	0	4	15	563	0	81.50	
	多賀町	10	724	205	0	9	1	20	0	489	0	72.40	
	東近江市	49	3,057	695	0	18	3	4	52	1	2,284	0	62.39
	米原市	35	2,995	547	1	24	4	0	43	0	2,376	0	85.57
	愛荘町	10	2,247	688	0	19	1	4	30	1	1,504	0	224.70
	市町教育委員会	218	1,383	145	0	0	0	1	6	0	1,231	0	6.34
県立高校養護学校	118	11,143	391	0	9	1	5	0	0	10,737	0	94.43	
専門学校・短大・大学	12	2,304	110	0	1	0	0	0	0	2,193	0	192.00	
施設	62	3,007	961	1	104	9	6	37	4	1,820	65	48.50	
事業所	249	2,632	332	0	2	0	1	7	1	2,267	22	10.57	
総数	861	36,203	5,661	2	221	21	35	289	7	29,880	87	42.05	

図3 結核健診実施状況（結果別詳細）



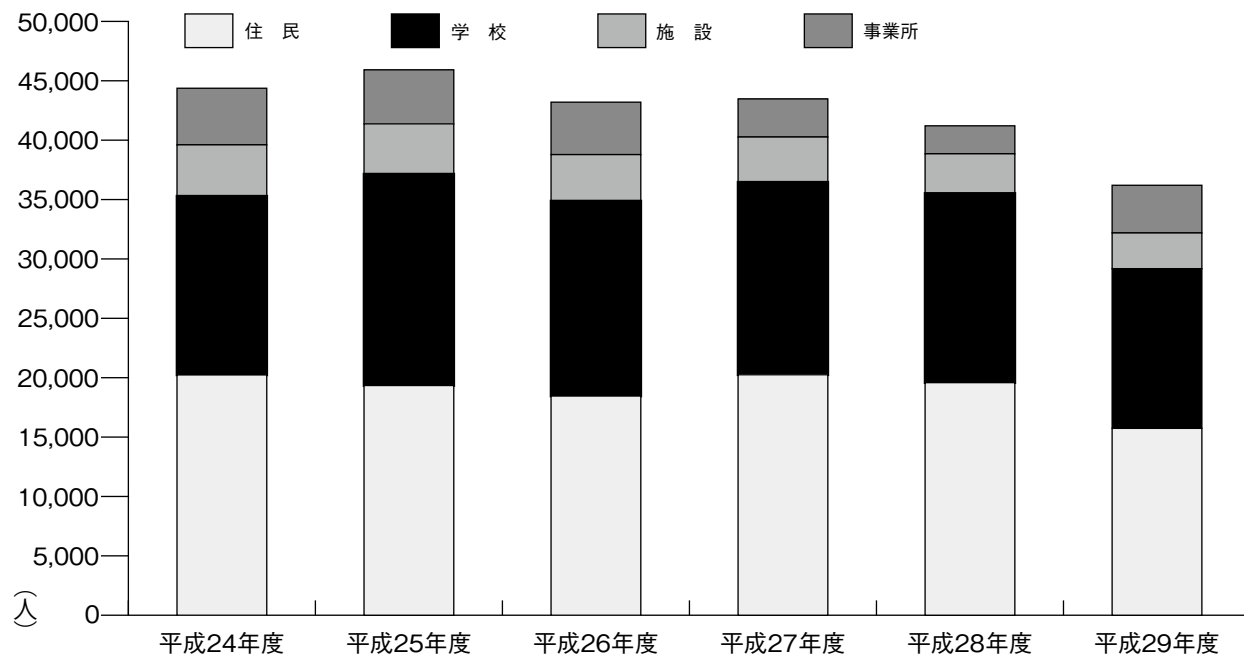
延861日にわたり36,203人に実施。
平均すると1日あたりの受診人数は
42.05人であった。

表4 結核健診実施状況の経年比較

(単位：人)

団体区分	平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度	
	受診者数	団体数	受診者数	団体数	受診者数	団体数	受診者数	団体数	受診者数	団体数	受診者数	団体数
住 民	20,234	13	19,342	11	18,456	10	20,247	10	19,583	4	15,734	10
学 校	15,050	75	17,802	80	16,419	80	16,213	80	15,935	80	13,447	77
施 設	4,766	77	4,548	77	4,415	77	3,207	77	2,357	77	3,007	56
事業所	4,323	157	4,231	165	3,910	162	3,806	162	3,335	162	4,015	154
合 計	44,373	322	45,923	333	43,200	329	43,473	329	41,210	323	36,203	297

図4 結核健診実施状況の経年比較



住民検診と学校検診の受注状況により、平成27年度までの受診者数は上下していたが、近年は、徐々に減少している。

(3) がん検診事業

がんは、日本人の死因のトップであり、なお増え続けている状況にある。滋賀県がん対策推進計画に基づき、県民に対してがんに関する正しい知識の普及、啓発を図り、がんの早期発見に努めるため、がん検診を実施した。

①胃がん検診事業

県内で胃がんによる死亡者がまだ多い状況にあることから、胃がんの早期発見に努めるため、バリウム造影による胃部エックス線デジタル撮影により実施した。

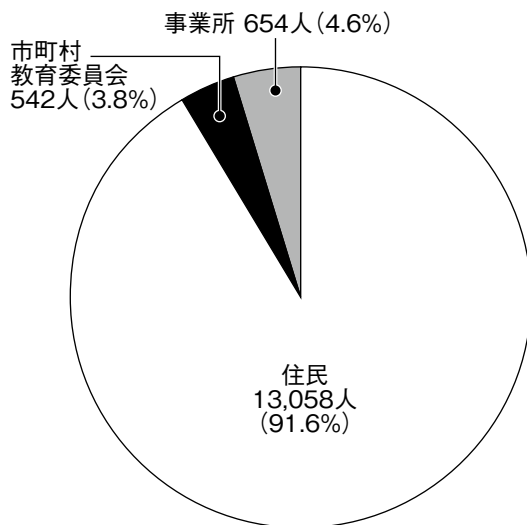
平成29年度胃がん検診実績者数は14,254人であり、前年度実績者数と比べ719人の減であった。

表1 胃がん検診実施状況（団体別）

（単位：人）

団体区分	団体数	受診人数	異常なし	要精検	他臓器 要精検	精検不要 (胃所見)	精検不要 (付随所見)	読影なし
住民	14	13,058	7,334	802	117	4,577	228	0
市町村 教育委員会	48	542	337	14	2	189	0	0
事業所	55	654	369	25	4	250	6	0
合計	117	14,254	8,040	841	123	5,016	234	0

図1 胃がん検診実施状況（団体別）



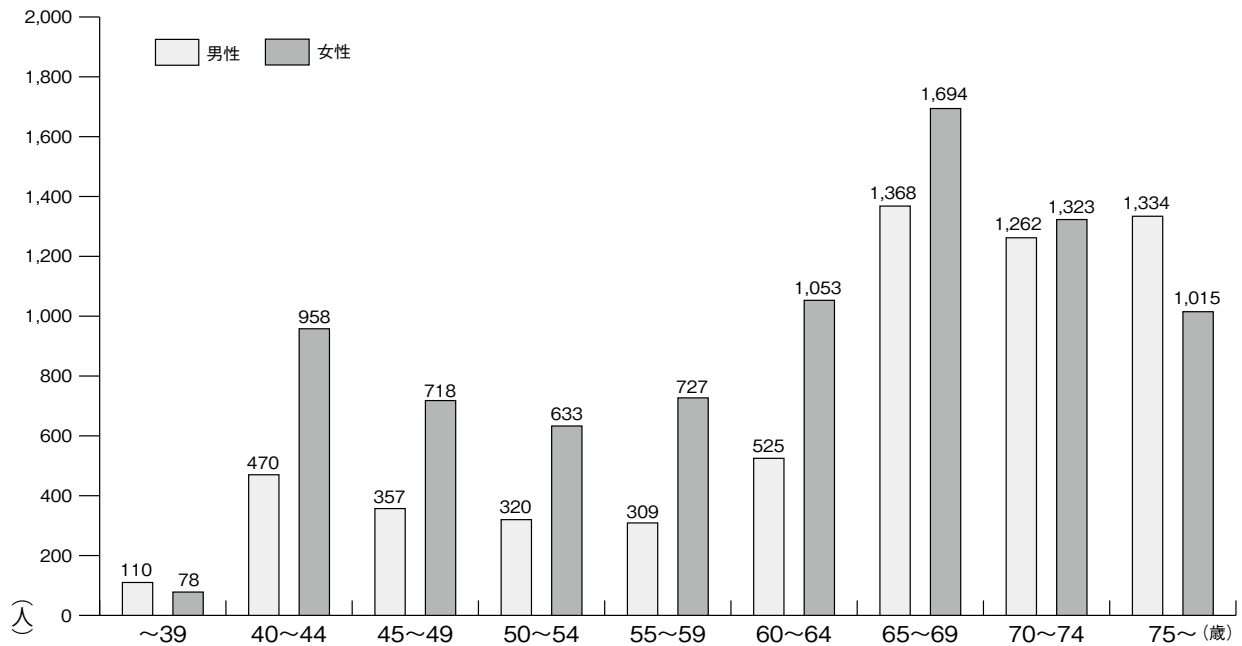
117団体14,254人が受診、その内、841人が要精検であった。

表2 胃がん検診実施状況（性別・年齢別）

（単位：人）

性別	39歳以下	40~44歳	45~49歳	50~54歳	55~59歳	60~64歳	65~69歳	70~74歳	75歳以上	合計
男性	110	470	357	320	309	525	1,368	1,262	1,334	6,055
女性	78	958	718	633	727	1,053	1,694	1,323	1,015	8,199
合計	188	1,428	1,075	953	1,036	1,578	3,062	2,585	2,349	14,254

図2 胃がん検診実施状況（性別・年齢別）



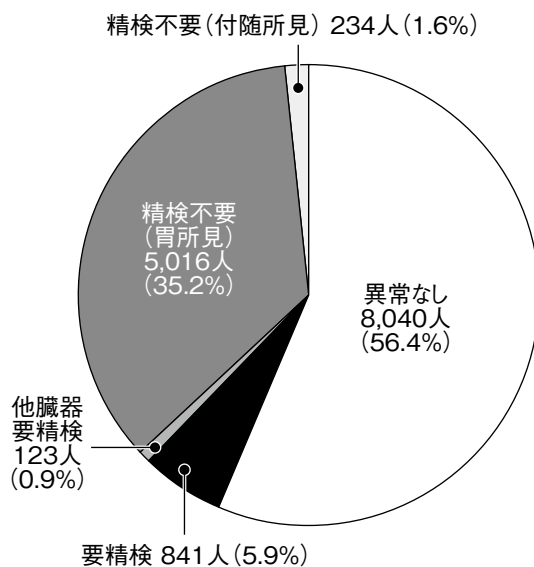
性別では、女性が男性より約2,140人多く、年齢別では男性が65~69歳、75歳以上、70~74歳の順に多く、女性が65~69歳、70~74歳、60~64歳の順に多かった。

表3 胃がん検診実施状況（団体別詳細）

（単位：人）

	日数	受診人数	異常なし	要精検	他臓器 要精検	精検不要 （胃所見）	精検不要 （付随所見）	読影なし	要精検率	他臓器 要精検率	有所見率	1日あたり 受診人数	
市町	295	13,058	7,334	802	117	4,577	228	0	6.1%	0.9%	36.8%	44.26	
内 訳	大津市	74	2,647	1,179	152	23	1,259	34	0	5.7%	0.9%	48.8%	35.77
	草津市	12	518	303	34	1	175	5	0	6.6%	0.2%	34.7%	43.17
	守山市	10	381	276	13	3	84	5	0	3.4%	0.8%	23.4%	38.10
	栗東市	15	469	271	32	4	155	7	0	6.8%	0.9%	34.5%	31.27
	日野町	16	533	323	29	6	163	12	0	5.4%	1.1%	32.8%	33.31
	竜王町	6	398	203	39	2	153	1	0	9.8%	0.5%	38.7%	66.33
	彦根市	19	981	511	80	13	353	24	0	8.2%	1.3%	38.4%	51.63
	豊郷町	5	153	81	14	3	53	2	0	9.2%	2.0%	35.9%	30.60
	甲良町	5	338	234	16	5	66	17	0	4.7%	1.5%	24.6%	67.60
	多賀町	8	373	174	34	3	160	2	0	9.1%	0.8%	43.4%	46.63
	湖南市	16	877	524	63	7	248	35	0	7.2%	0.8%	32.3%	54.81
	東近江市	48	3,096	1,897	186	25	925	63	0	6.0%	0.8%	31.9%	64.50
	高島市	22	873	508	42	5	306	12	0	4.8%	0.6%	36.4%	39.68
	米原市	39	1,421	850	68	17	477	9	0	4.8%	1.2%	34.2%	36.44
市町教育委員会	128	542	337	14	2	189	0	0	2.6%	0.4%	34.9%	4.23	
事業所	141	654	369	25	4	250	6	0	3.8%	0.6%	39.1%	4.64	
総数	564	14,254	8,040	841	123	5,016	234	0	5.9%	0.9%	36.8%	25.27	

図3 胃がん検診実施状況（結果別）



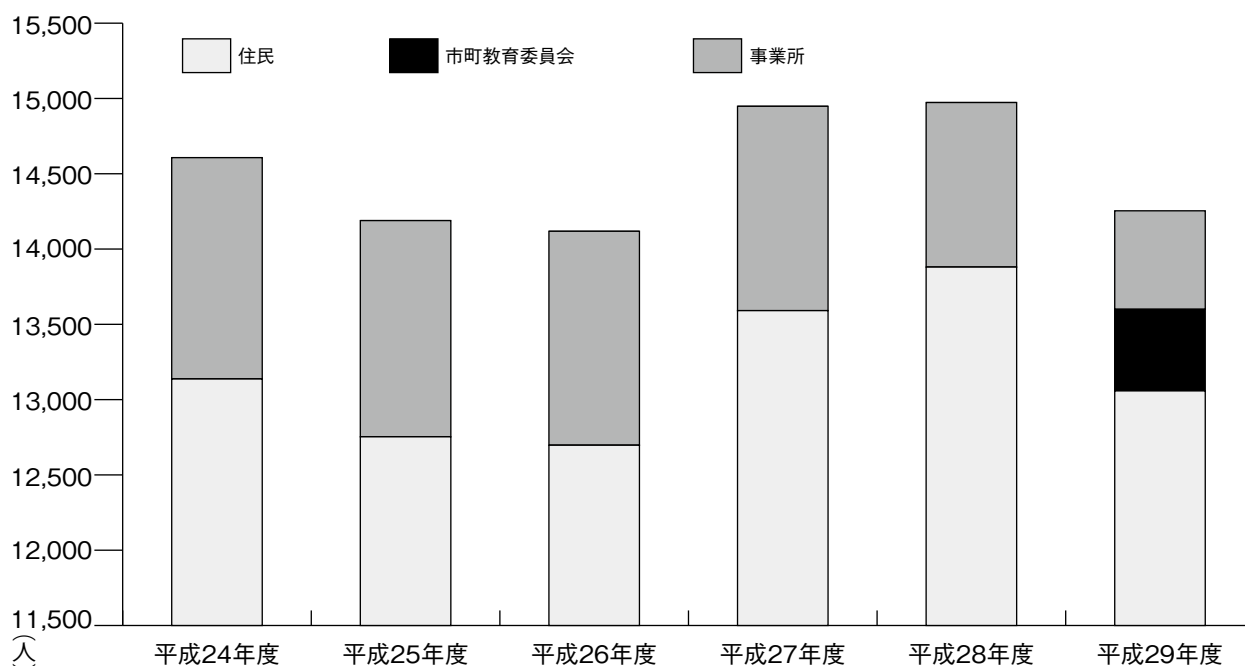
延564日にわたり、14,254人に実施、平均すると1日あたりの受診人数は25.27人であった。

表4 胃がん検診実施状況の経年比較（団体別）

（単位：人）

団体 区分	平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度	
	受診者数	団体数	受診者数	団体数	受診者数	団体数	受診者数	団体数	受診者数	団体数	受診者数	団体数
住民	13,137	12	12,753	11	12,697	11	13,591	12	13,880	14	13,058	14
市町 教育 委員会	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	542	48
事業所	1,470	138	1,436	144	1,421	142	1,357	133	1,093	104	654	55
合計	14,607	150	14,189	155	14,118	153	14,948	145	14,973	118	14,254	117

図4 胃がん検診実施状況の経年比較（団体別）



平成24年度から平成26年度にかけて漸減したが、住民が平成27年度に1団体、平成28年度に2団体増えた事により増加した。平成29年度は住民受診者数が減少した事により、受診者数が漸減している。

②大腸がん検診事業

大腸がんによる死亡者は増加傾向にあり、胃がんに次いで患者数の多い疾患である。早期発見、早期治療に努めるため、便潜血検査（免疫便潜血検査2日法）を実施した。

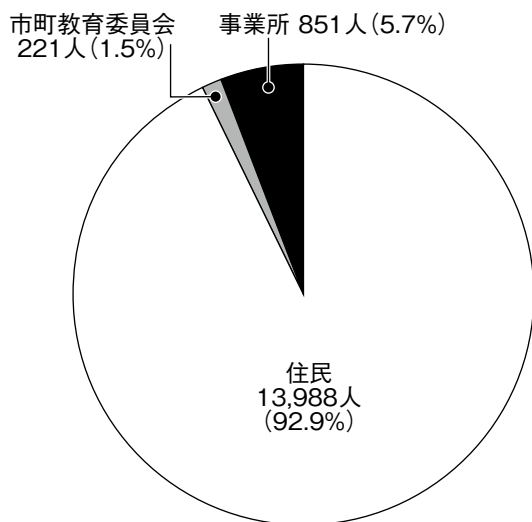
平成29年度大腸がん検診実績者数は15,060人であり、前年度実績者数と比べ920人の減であった。

表1 大腸がん検診実施状況（団体別）

（単位：人）

団体区分	団体数	受診人数	陰性	陽性	判定保留	検査不能	再検
住 民	10	13,988	12,991	840	157	0	142
市町教育委員会	28	221	208	13	0	0	6
事 業 所	58	851	807	44	0	0	1
合 計	96	15,060	14,006	897	157	0	149

図1 大腸がん検診実施状況（団体別）



96団体15,060人が受診。
その内、897人が陽性であった。

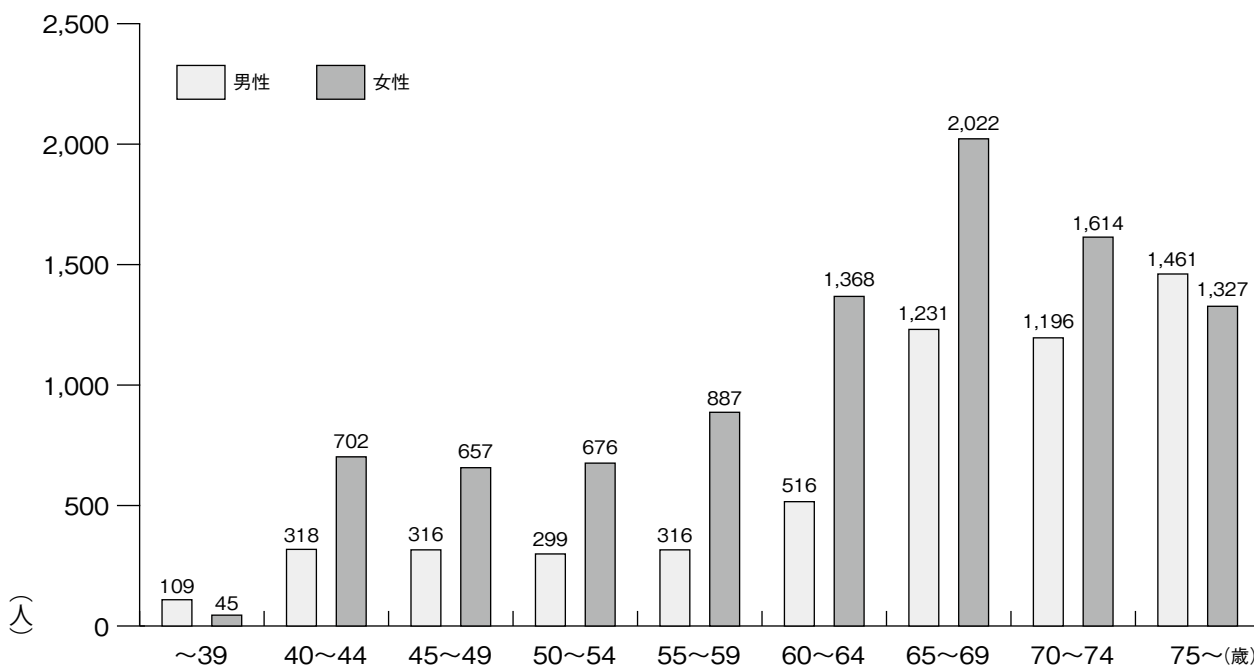
表2 大腸がん検診実施状況（性別・年齢別）

（単位：人）

性別	39歳以下	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75歳以上	合計
男性	109	318	316	299	316	516	1,231	1,196	1,461	5,762
女性	45	702	657	676	887	1,368	2,022	1,614	1,327	9,298
合計	154	1,020	973	975	1,203	1,884	3,253	2,810	2,788	15,060

※再検査を除く

図2 大腸がん検診実施状況（性別・年齢別）



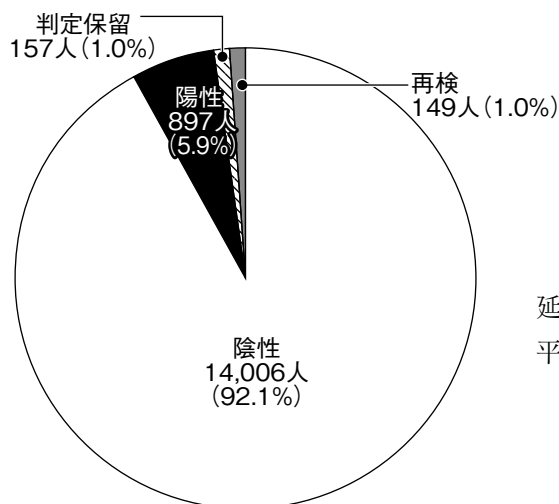
性別では、女性が男性より多く、年齢別では、男性で75歳以上、65～69歳、70～74歳、女性で65～69歳、70～74歳、60～64歳の順に多かった。

表3 大腸がん検診実施状況（団体別詳細）

（単位：人）

	日数	受診人数	陰性	陽性	判定保留	検査不能	再検	陽性率	1日あたり受診人数
市町	203	13,988	12,991	840	157	0	142	6.0%	68.91
内訳	日野町	19	937	826	58	0	56	5.7%	49.32
	竜王町	6	598	556	42	0	0	7.0%	99.67
	彦根市	23	1,866	1,768	98	0	0	5.3%	81.13
	豊郷町	6	244	230	14	0	0	5.7%	40.67
	甲良町	8	492	458	34	0	0	6.9%	61.50
	多賀町	9	559	526	33	0	0	5.9%	62.11
	湖南市	24	1,727	1,563	115	49	0	6.7%	71.96
	東近江市	37	3,842	3,598	244	0	0	6.4%	103.84
	高島市	29	1,460	1,309	101	50	0	6.9%	50.34
	米原市	42	2,263	2,157	106	0	0	4.7%	53.88
市町教育委員会	88	227	214	13	0	0	6	5.7%	2.58
事業所	153	845	801	44	0	0	1	5.2%	5.52
総数	444	15,060	14,006	897	157	0	149	6.0%	33.92

図3 大腸がん検診実施状況（結果別）



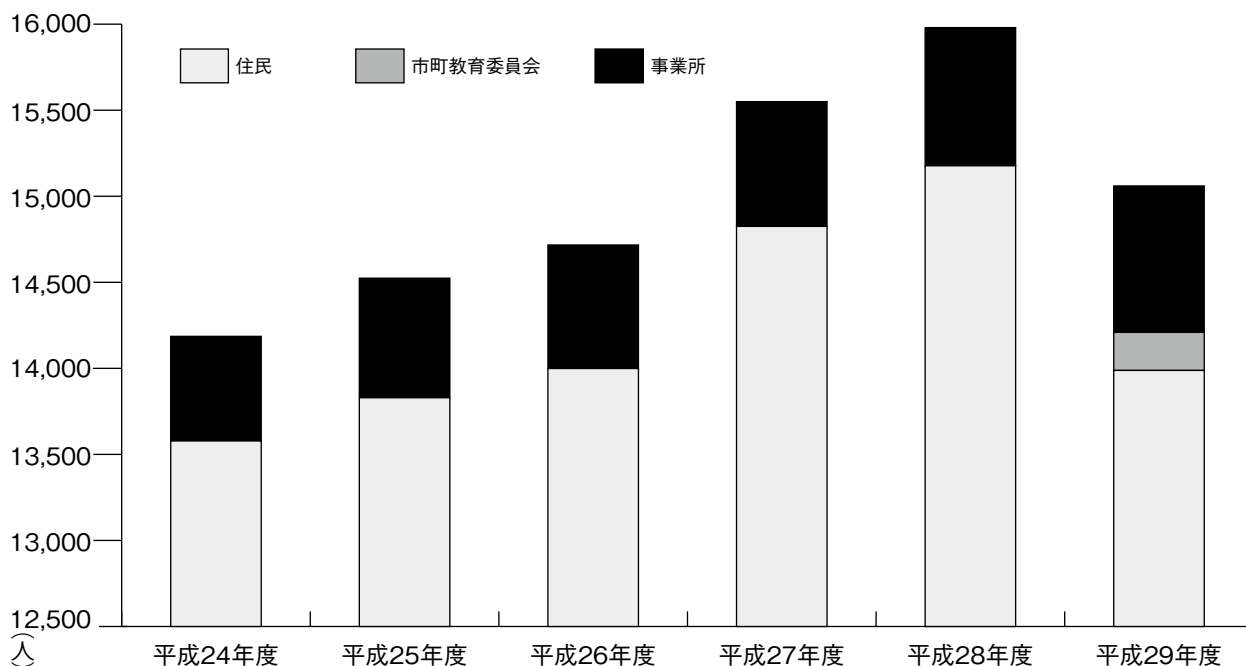
延444日にわたり、15,060人に実施。
平均すると1日あたりの受診人数は33.92人であった。

表4 大腸がん検診実施状況の経年比較（団体別）

（単位：人）

団体 区分	平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度	
	受診者数	団体数	受診者数	団体数	受診者数	団体数	受診者数	団体数	受診者数	団体数	受診者数	団体数
住民	13,578	8	13,829	7	13,999	7	14,825	8	15,177	10	13,988	10
市町 教育 委員会	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	221	28
事業所	608	53	695	63	718	63	725	55	803	53	851	58
合計	14,186	61	14,524	70	14,717	70	15,550	63	15,980	63	15,060	96

図4 大腸がん検診実施状況の経年比較（団体別）



ここ数年、市町の受診勧奨により、住民の受診数は増加し、平成28年度より2市受注することとなり増加したが、平成29年度は市町教育委員会が増えたものの、住民の受診者数が減少したことにより、全体的に減少している。

③子宮頸がん検診事業

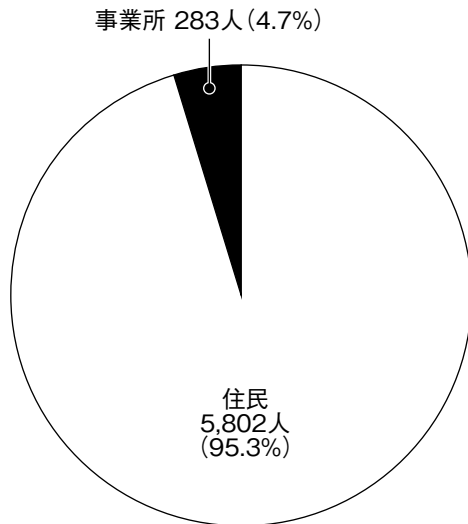
子宮頸がんは20代、30代の女性が患うがんの中で最も多い疾患である。早期発見に努めるため、双合診および子宮頸部の細胞診により実施した。平成29年度子宮頸がん検診実績者数は6,085人であり、子宮頸がん検診は前年度実績者数と比べ164人の減であった。また、液状化検体細胞診も一部実施した(2,508人)。

表1 子宮頸がん検診実施状況(団体別)

(単位:人)

団体区分	団体数	受診人数(A)	要精検(B)	要再検	異常を認めず	その他	要精検率(B/A)
住民	9	5,802	9	0	5,793	0	0.16%
事業所	10	283	1	0	282	0	0.35%
合計	19	6,085	10	0	6,075	0	0.16%

図1 子宮頸がん検診実施状況(団体別)



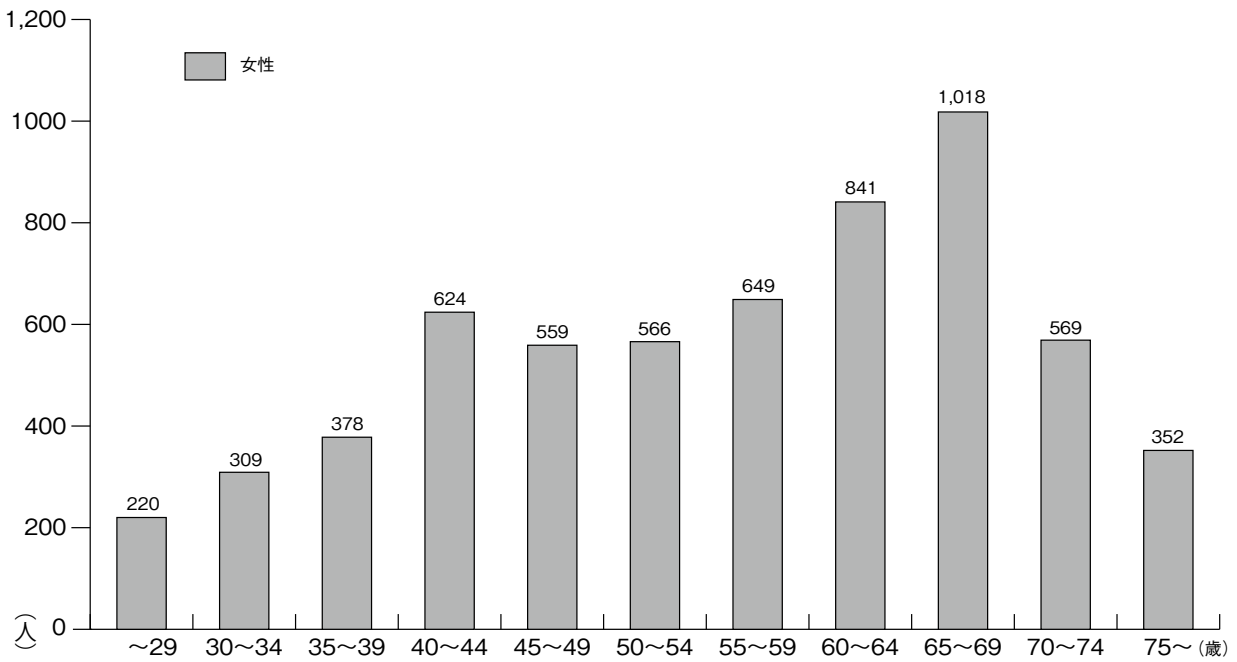
19団体6,085人が受診し、その内、10人(0.16%)が要精検であった。

表2 子宮頸がん検診実施状況（年齢別）

（単位：人）

性別	29歳以下	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75歳以上	合計
女性	220	309	378	624	559	566	649	841	1,018	569	352	6,085
合計	220	309	378	624	559	566	649	841	1,018	569	352	6,085

図2 子宮頸がん検診実施状況（年齢別）



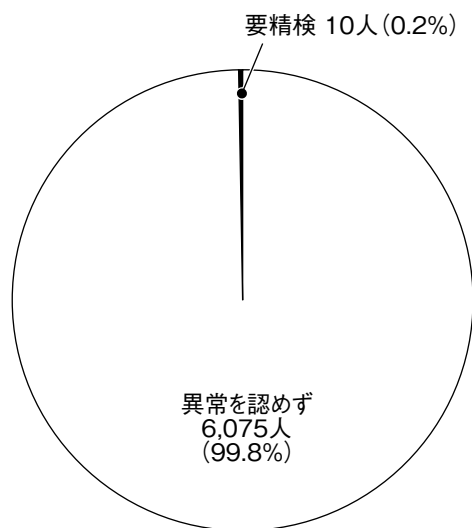
年齢別では、65～69歳、60～64歳、55～59歳の順に多かった。

表3 子宮頸がん検診実施状況（団体別詳細）

（単位：人）

	日数	受診人数	ベセスダ分類										判定不能	異常を認めず	要再検	要精検	要精検率	1日あたり受診人数	
			NILM	ASC-US	ASC-H	LSIL	HSIL	SCC	AGC	AIS	Adenoca	Other							
市 町	140	5,802	5,794	4	0	0	3	0	1	0	0	0	0	0	5,793	0	9	0.16%	41.44
内 訳	日野町	13	387	387	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	387	0	0	0.00%	29.77
	竜王町	6	293	293	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	293	0	0	0.00%	48.83
	彦根市	14	739	738	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	738	0	1	0.14%	52.79
	豊郷町	4	97	96	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	96	0	1	1.03%	24.25
	甲良町	6	291	291	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	291	0	0	0.00%	48.50
	多賀町	5	191	190	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	189	0	2	1.05%	38.20
	東近江市	47	2,120	2,116	2	0	0	1	0	1	0	0	0	0	2,116	0	4	0.19%	45.11
	高島市	18	787	786	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	786	0	1	0.13%	43.72
	米原市	27	897	897	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	897	0	0	0.00%	33.22
事業所	23	283	282	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	282	0	1	0.35%	12.30	
総 数	163	6,085	6,076	5	0	0	3	0	1	0	0	0	0	6,075	0	10	0.16%	37.33	

図3 子宮頸がん検診実施状況（結果別詳細）



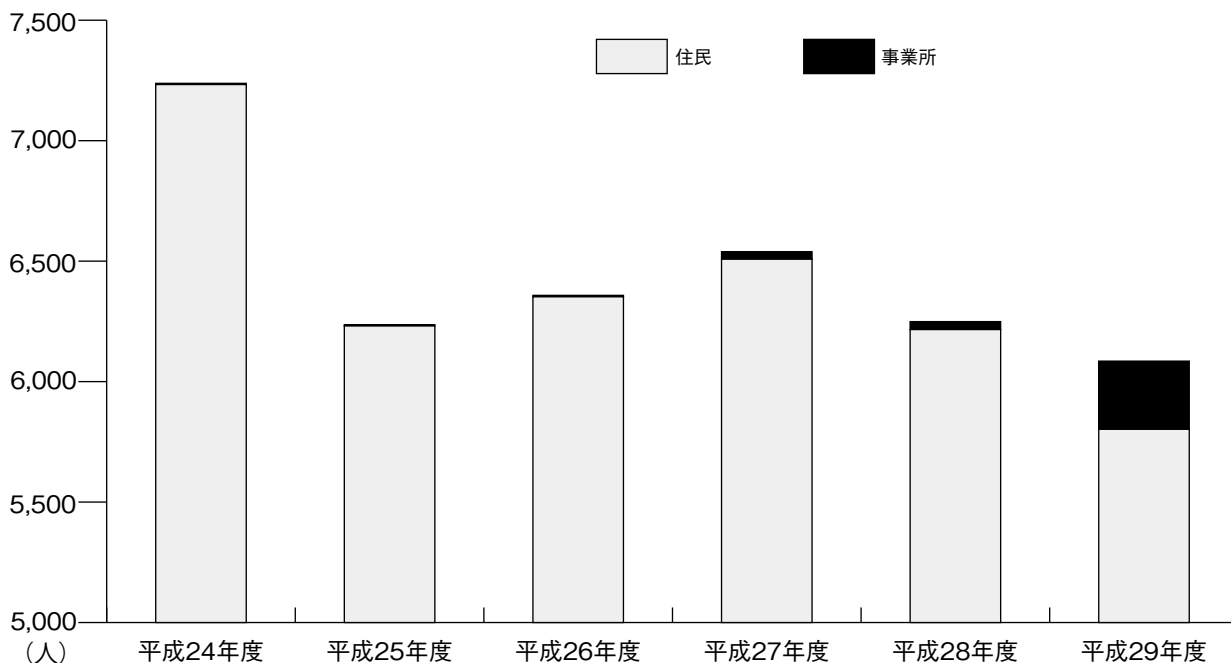
延163日にわたり、6,085人に実施、
平均すると1日あたりの受診人数は37.33人であった。

表4 子宮頸がん検診実施状況の経年比較（団体別）

（単位：人）

団体 区分	平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度	
	受診者数	団体数	受診者数	団体数	受診者数	団体数	受診者数	団体数	受診者数	団体数	受診者数	団体数
住民	7,233	10	6,231	9	6,352	8	6,508	9	6,216	9	5,802	9
事業所	5	4	5	3	6	4	31	4	33	4	283	10
合計	7,238	14	6,236	12	6,358	12	6,539	13	6,249	13	6,085	19

図4 子宮頸がん検診の実施状況の経年比較（団体別）



平成23年度より、滋賀県産婦人科医会との集合契約による受診機会の拡大により、受診者数漸減。市町の受診勧奨により平成25年度より平成27年度は増加したが、平成28年度・平成29年度は漸減した。

④乳がん検診事業

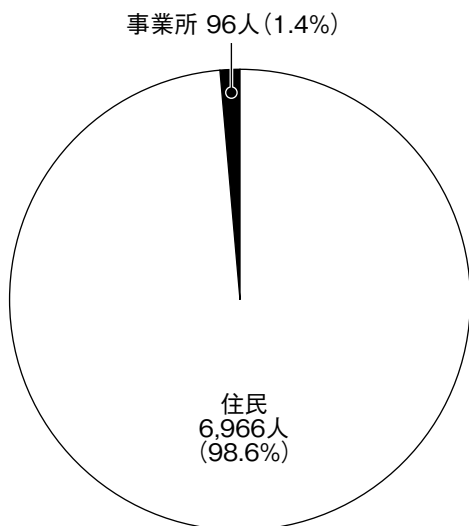
乳がんの罹患率は増加傾向にあるが、早期の発見、治療を行えば予後は良好である。マンモグラフィ撮影を実施した。

平成29年度乳がん検診実績者数は7,062人であり、前年度実績者数と比べ141人の減であった。

表1 マンモグラフィ併用乳がん検診実施状況（団体別） （単位：人）

団体区分	団体数	受診人数 (A)	要精検 (B)	精検不要		要精検率 (B/A)
				有所見	異常所見なし	
住 民	10	6,966	525	0	6,441	7.54%
事 業 所	7	96	12	0	84	12.50%
合 計	17	7,062	537	0	6,525	7.60%

図1 マンモグラフィ併用乳がん検診実施状況（団体別）



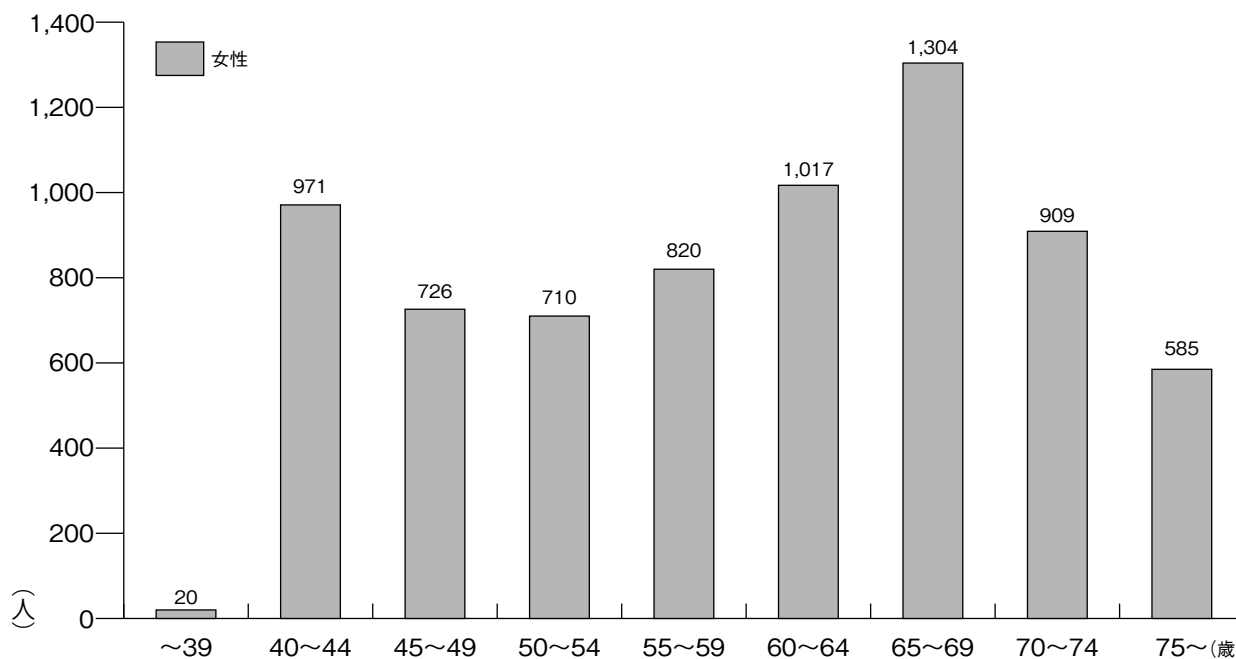
17団体7,062人が受診し、その内、537人（7.60%）が要精検であった。

表2 乳がん検診実施状況（年齢別）

（単位：人）

性別	39歳以下	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75歳以上	合計
女性	20	971	726	710	820	1,017	1,304	909	585	7,062
合計	20	971	726	710	820	1,017	1,304	909	585	7,062

図2 乳がん検診実施状況（年齢別）



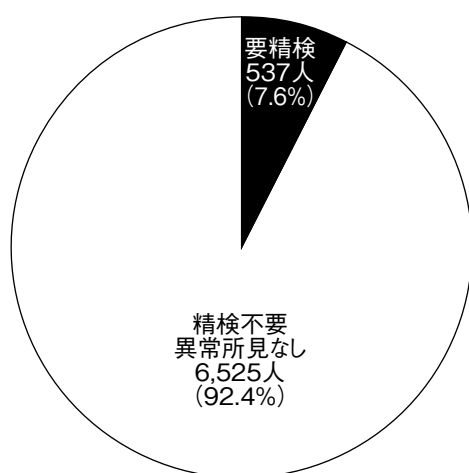
年齢別では65～69歳、60～64歳、40～44歳の順に多かった。

表3 乳がん検診実施状況（団体別詳細）

（単位：人）

	日 数	受診人数 (A)	要精検 (B)	精検不要		要精検率 (B/A)	1日あたり受 診人数	
				有所見	異常所見 なし			
市 町	150	6,966	525	0	6,441	7.54%	46.44	
内 訳	日野町	13	418	43	0	375	10.29%	32.15
	竜王町	6	306	34	0	272	11.11%	51.00
	彦根市	14	848	72	0	776	8.49%	60.57
	豊郷町	4	140	15	0	125	10.71%	35.00
	甲良町	6	322	29	0	293	9.01%	53.67
	多賀町	5	207	12	0	195	5.80%	41.40
	湖南市	9	397	20	0	377	5.04%	44.11
	東近江市	47	2,340	186	0	2,154	7.95%	49.79
	高島市	18	937	68	0	869	7.26%	52.06
	米原市	28	1,051	46	0	1,005	4.38%	37.54
事業所	9	96	12	0	84	12.50%	10.67	
総 数	159	7,062	537	0	6,525	7.60%	44.42	

図3 乳がん検診実施状況（結果別）



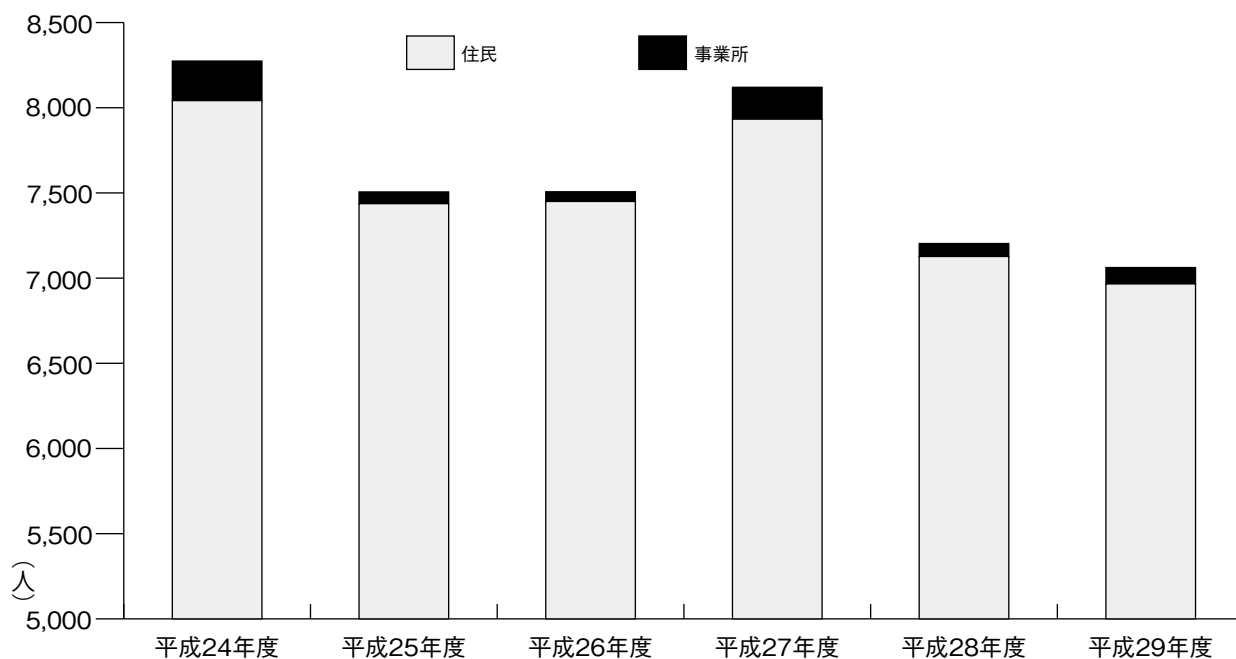
延べ159日にわたり、7,062人に実施。
平均すると1日あたり受診人数は44.42人であった。

表4 乳がん検診実施状況の経年比較（団体別）

（単位：人）

団体 区分	平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度	
	受診者数	団体数	受診者数	団体数	受診者数	団体数	受診者数	団体数	受診者数	団体数	受診者数	団体数
住民	8,042	10	7,437	9	7,450	9	7,933	10	7,127	10	6,966	10
事業所	232	5	69	4	57	3	187	6	76	4	96	7
合計	8,274	15	7,506	13	7,507	12	8,120	16	7,203	14	7,062	17

図4 乳がん検診実施状況の経年比較（団体別）



平成24年度までは、国のクーポン制導入に伴い、一時的に受診者も多かったが、平成25年度以降漸減し、平成28年度は事業所の失注により受診者数が大きく減少することとなった。平成29年度は事業所は団体数・受診者数ともに増加したが、住民受診者数が減少したことに伴い、全体の受診者数は減少している。

⑤肺がん検診事業

肺がんは、男女あわせた部位別がん死亡数が最も多い疾患である。早期発見のため、胸部エックス線デジタル撮影、またハイリスクの受診者に対しては喀痰細胞診との併用により実施した。

平成29年度肺がん検診実績者数は13,383人であり、前年度実績者数と比べ211人の減であった。また、そのうち喀痰検査併用受診者が613人であった。

表1 肺がん検診実施状況（団体別）

（単位：人）

団体区分	団体数	受診者数	精検不要	活動性肺結核	活動性非肺結核病変	循環器疾患	その他要精検	肺がん疑い	肺がんを強く疑う	異常なし	読影なし
住民	11	13,383	2,297	1	67	3	15	174	1	10,825	0
事業所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	11	13,383	2,297	1	67	3	15	174	1	10,825	0

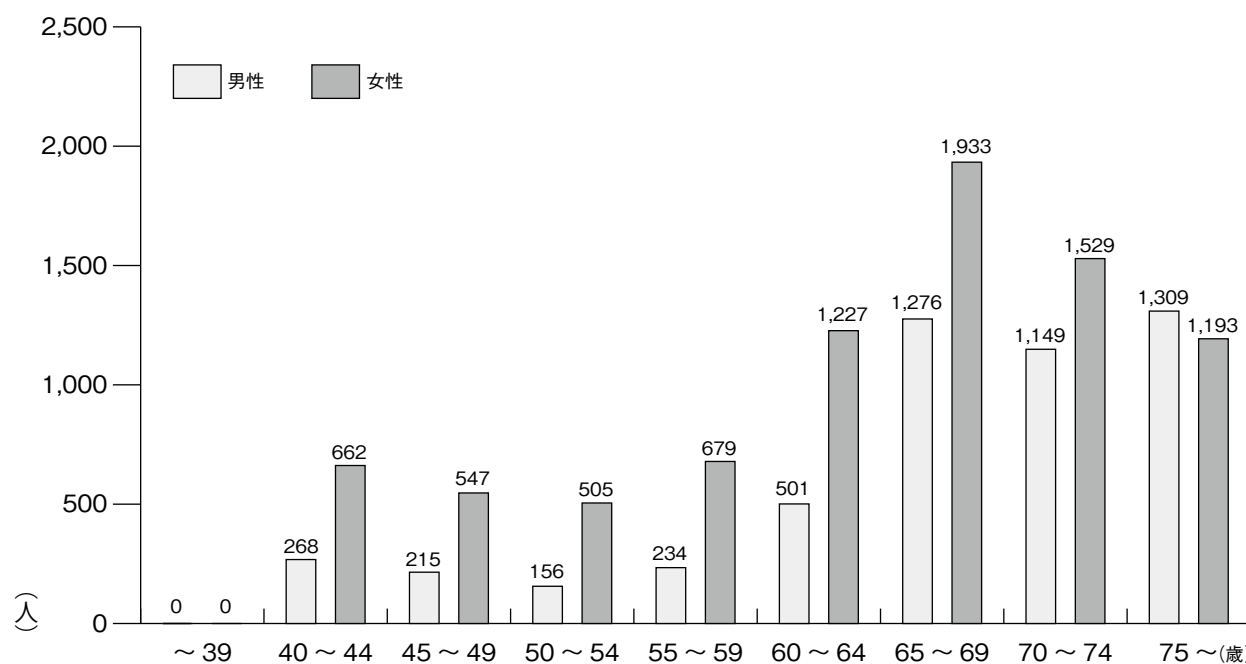
11団体13,383人が受診し、その内、精検不要、異常なしを除くと、261人に所見が見られた。

表2 肺がん検診実施状況（性別・年齢別）

（単位：人）

性別	39歳以下	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75歳以上	合計
男性	0	268	215	156	234	501	1,276	1,149	1,309	5,108
女性	0	662	547	505	679	1,227	1,933	1,529	1,193	8,275
合計	0	930	762	661	913	1,728	3,209	2,678	2,502	13,383

図1 肺がん検診実施状況（性別・年齢別）



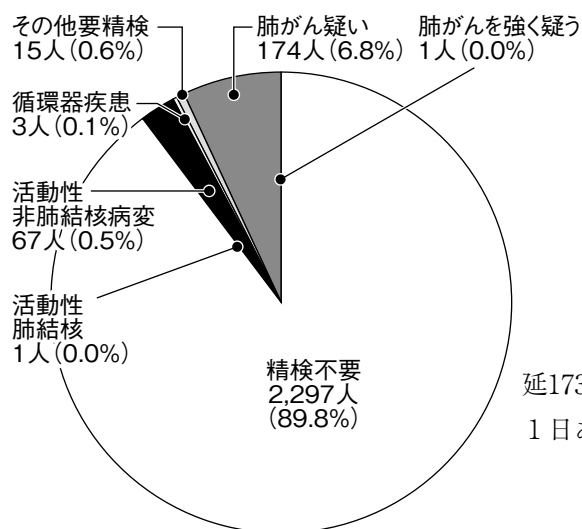
性別では、女性が男性より多く、年齢別では男性が75歳以上、65～69歳、70～74歳の順に多く、女性が65～69歳、70～74歳、60～64歳の順に多かった。

表3 肺がん検診実施状況（団体別詳細）

（単位：人）

	日数	受診人数	精検不要	活動性肺結核	非肺結核病変 活動性	循環器疾患	その他要精検	肺がん疑い	肺がんを強く疑う	異常なし	読影なし	1日あたり 受診人数	
市 町	173	13,383	2,297	1	67	3	15	174	1	10,825	0	77.36	
内 訳	栗東市	9	489	104	0	4	0	3	0	378	0	54.33	
	日野町	7	359	61	0	3	0	13	0	282	0	51.29	
	竜王町	6	434	83	0	3	0	6	0	340	0	72.33	
	彦根市	50	4,355	689	0	15	0	5	38	0	3,608	0	87.10
	豊郷町	4	316	53	0	0	0	1	5	0	257	0	79.00
	甲良町	7	621	89	0	7	0	1	7	0	517	0	88.71
	多賀町	8	448	88	0	1	1	0	11	0	347	0	56.00
	湖南市	6	450	94	0	2	0	0	18	0	336	0	75.00
	東近江市	49	4,346	769	0	22	2	5	55	1	3,492	0	88.69
	高島市	4	349	68	0	0	0	1	5	0	275	0	87.25
	米原市	23	1,216	199	1	10	0	0	13	0	993	0	52.87
事業所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
総 数	173	13,383	2,297	1	67	3	15	174	1	10,825	0	77.36	

図2 肺がん検診実施状況（結果別、異常なしを除く）



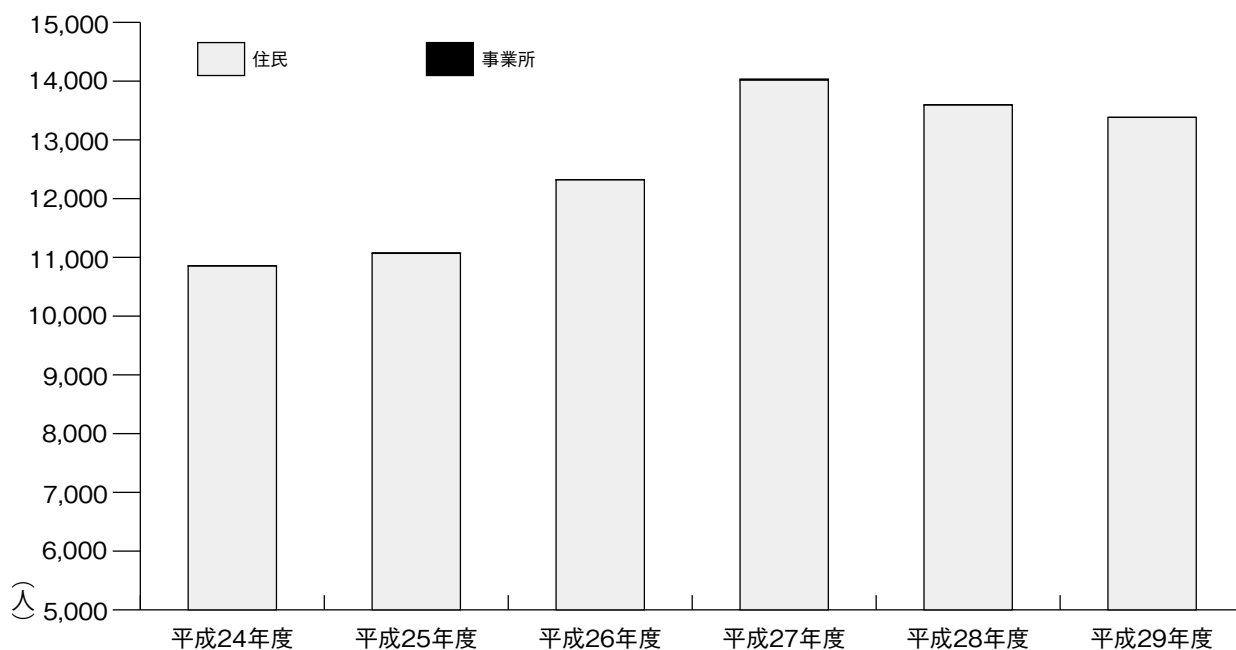
延173日にわたり、13,383人に実施。平均すると1日あたりの受診人数は77.36人であった。

表4 肺がん検診実施状況の経年比較（団体別）

（単位：人）

団体 区分	平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度	
	受診者数	団体数	受診者数	団体数	受診者数	団体数	受診者数	団体数	受診者数	団体数	受診者数	団体数
住民	10,851	10	11,068	8	12,318	9	14,016	11	13,592	11	13,383	11
事業所	3	1	5	1	5	1	19	3	2	1	0	0
合計	10,854	11	11,073	9	12,323	10	14,035	14	13,594	12	13,383	11

図3 肺がん検診実施状況の経年比較（団体別）



肺がん検診実施市町数の延びにより、平成24年度以降、住民の受診数が年々増えていたが、一部市町において、医療機関での実施数が増えた事により、平成28年度は441人減となった。平成29年度も211人減となっている。

(4) 検査事業

①骨粗しょう症検査事業

骨粗しょう症は骨折や寝たきりの原因となる疾患であり、予防や早期治療開始を目的として、前腕の橈骨における骨量測定検査（DXA法）を実施した。

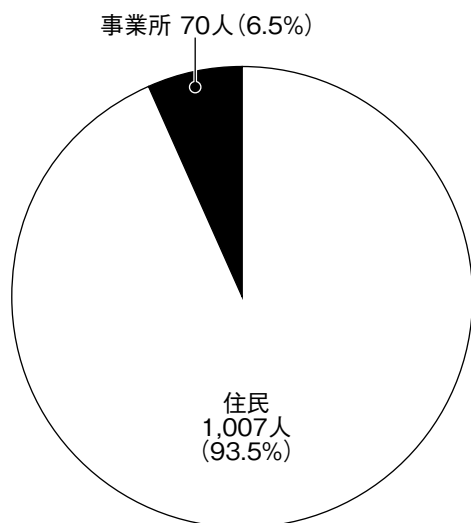
平成29年度骨粗しょう症検査実績者数は1,077人であり、前年度実績者数と比べ585人の減であった。

表1 骨粗しょう症検査実施状況（団体別）

（単位：人）

団体区分	団体数	受診人数 (A)	要受診 (B)	要指導	異常所見なし	要受診率 (B/A)
住 民	7	1,007	331	203	473	32.87%
事 業 所	1	70	24	24	22	34.29%
合 計	8	1,077	355	227	495	32.96%

図1 骨粗しょう症検査実施状況（団体別）



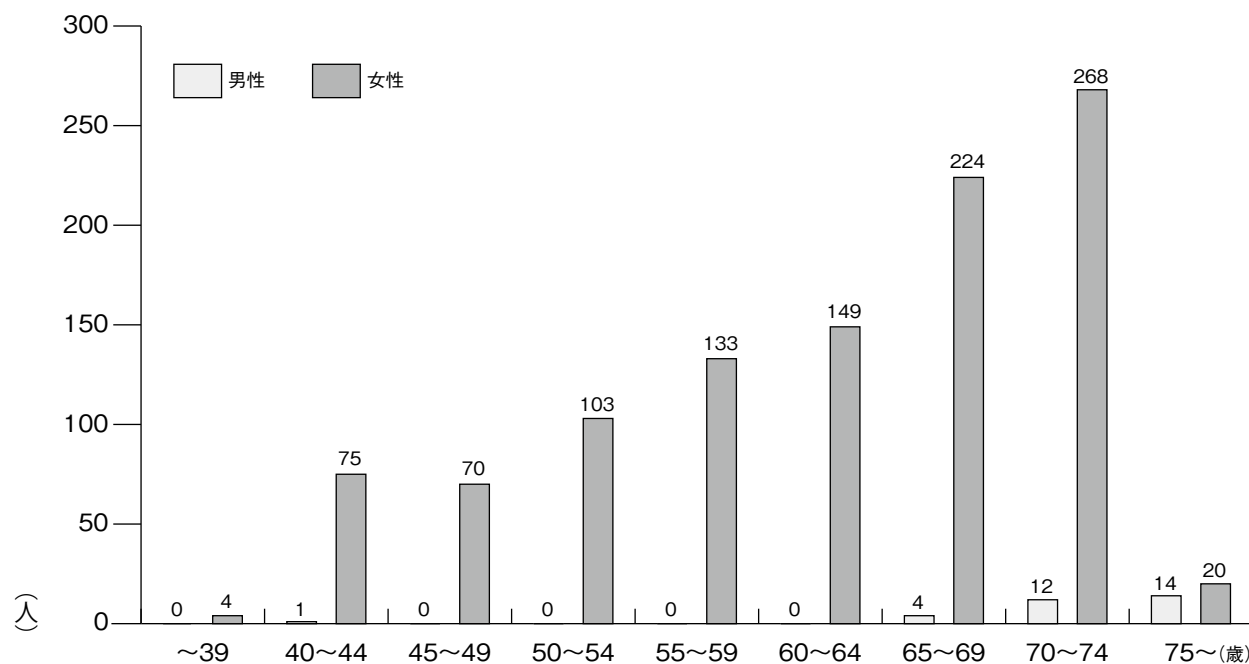
8団体1,077人が受診し、その内、355人（32.96%）が要受診であった。

表2 骨粗しょう症検診実施状況（性別・年齢別）

（単位：人）

性別	39歳以下	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75歳以上	合計
男性	0	1	0	0	0	0	4	12	14	31
女性	4	75	70	103	133	149	224	268	20	1,046
合計	4	76	70	103	133	149	228	280	34	1,077

図2 骨粗しょう症検診実施状況（年齢別）



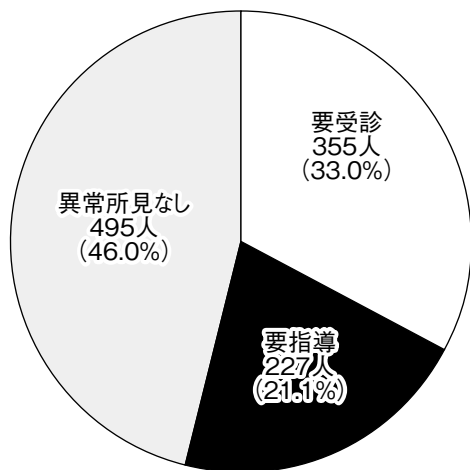
年齢別では、女性が大半を占めており、女性で70～74歳、65～69歳、60～64歳の順に多く、男性は75歳以上、70～74歳、65～69歳の順に多かった。

表3 骨粗しょう症検査実施状況（団体別詳細）

（単位：人）

	日数	受診人数 (A)	要受診 (B)	要指導	異常所見 なし	要受診率 (B/A)	1日あたり 受診人数	
市 町	22	1,007	331	203	473	32.87%	45.77	
内 訳	彦根市	6	188	64	37	87	34.04%	31.33
	豊郷町	2	121	38	33	50	31.40%	60.50
	甲良町	2	68	14	10	44	20.59%	34.00
	多賀町	1	67	17	17	33	25.37%	67.00
	湖南市	5	328	97	59	172	29.57%	65.60
	高島市	1	73	39	16	18	53.42%	73.00
	米原市	5	162	62	31	69	38.27%	32.40
事業所	1	70	24	24	22	34.29%	70.00	
総 数	23	1,077	355	227	495	32.96%	46.83	

図3 骨粗しょう症検査実施状況（結果別）

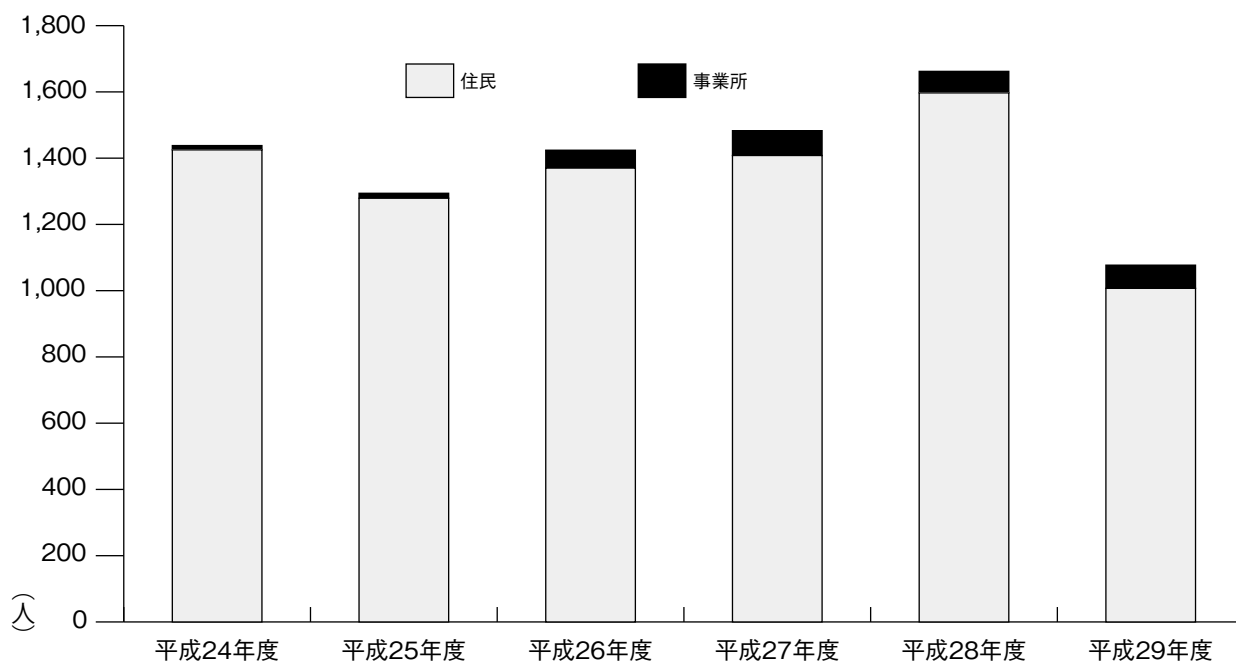


延23日にわたり1,077人に実施。
平均すると1日あたりの受診人数は46.83人であった。

表4 骨粗しょう症検査実施状況の経年比較（団体別） （単位：人）

団体 区分	平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度	
	受診者数	団体数	受診者数	団体数	受診者数	団体数	受診者数	団体数	受診者数	団体数	受診者数	団体数
住民	1,425	7	1,279	7	1,370	7	1,408	8	1,597	8	1,007	7
事業所	13	1	15	1	54	1	75	1	65	1	70	1
合計	1,438	8	1,294	8	1,424	8	1,483	9	1,662	9	1,077	8

図4 骨粗しょう症検査実施状況の経年比較（団体別）



平成24年度から平成25年度にかけて対象年齢が絞られたことなどにより漸減した。

平成28年度は、1市で受診者数が増えたことにより増加したが、平成29年度は1市を失注したことにより、大幅に受診者数が減少した。

(5) 健診結果分析評価事業

疾病予防や健康づくり等、滋賀県民一人ひとりの健康増進を図るため、財団において所有する各健診（検診）データの結果分析および評価を行い、情報の還元を行った。

平成29年度については、市町が実施する5つのがん検診に着目し、要精検率・がん発見率・精検受診率・陽性反応適中度の4項目について、統計法のファンネルプロットで集計し、各市町の状況をまとめ、読取の結果と共に市町のがん検診担当者に配布した。また、当財団ホームページに生活習慣病のヒントとしてコレステロール・禁煙・血圧・動脈硬化・血糖値についての動画を掲載した。併せて要精検と判断された方の受診先も掲載した。

当財団ホームページ（URL：<http://www.kenkou-shiga.or.jp/heathguide.html>）

(6) 健康づくり事業

各市町や広く地域で活動されている団体、事業所の依頼に応じ、健康教育や健康づくりなどの出前講座等を実施した。

さらに、滋賀県健康いきいき21の実質的な推進母体として活動される健康推進員団体連絡協議会に対し、継続的な健康づくり事業の推進のための支援を行った。

① 滋賀県健康推進員団体連絡協議会の活動に対する支援

I. 市町健康推進員団体連絡協議会への「がん予防」出前講座

講師	公益財団法人滋賀県健康づくり財団 健康づくり事業推進室長 水田和彦
i 日時	平成29年12月12日(火) 9:30~10:50
場所	近江八幡市安土コミュニティセンター
内容	がんを予防する・早く見つけて治す
参加者数	29名
ii 日時	平成29年12月19日(火) 13:30~15:30
場所	日野町保健センター
内容	がんを予防する・早く見つけて治す
参加者数	22名
iii 日時	平成30年1月11日(木)
	1回目 10:30~11:30
	2回目 14:30~15:30
場所	守山市すこやか保健センター
内容	がんとたばこ
参加者数	125名
iv 日時	平成30年1月24日(水) 10:25~11:45
場所	草津市役所
内容	がんを予防する・早く見つけて治す
参加者数	25名
v 日時	平成30年2月16日(金) 11:00~12:00
場所	彦根市くすのきセンター
内容	がんのリスクを減らすために今できること
参加者数	6名
vi 日時	平成30年3月23日(金) 10:45~11:45
場所	草津市役所
内容	がんを予防する・早く見つけて治す

参加者数 135名

II. 滋賀県健康推進員団体連絡協議会への研修会

i リーダー研修会 体力測定・健康生活への振り返り

【1回目】

日時 平成29年9月5日(火) 13:00~16:00

場所 滋賀県庁北別館

内容 体力測定・健康生活の振り返りと目標

スタッフ 医師、健康運動指導士、保健師、事務職

参加者数 19名（滋賀県下の各地域代表理事23名中）

【2回目】

日時 平成29年12月6日(水) 11:00~16:00

場所 公益財団法人滋賀県健康づくり財団 大会議室 多目的室

内容 講演 これからの健康づくり

講師 公益財団法人滋賀県健康づくり財団

健康づくり事業推進室長 水田和彦

実践 体力測定・健康生活の振り返り・日常生活に取り入れやすい運動の紹介

スタッフ 医師、健康運動指導士、保健師、事務職

参加者数 19名（滋賀県下の各地域代表理事23名中）

ii 豊郷町健康推進員団体連絡協議会への研修会「体力測定」

日時 平成30年2月26日(月) 10:00~12:55

場所 公益財団法人滋賀県健康づくり財団 大会議室

内容 体力測定・運動に関する講話

スタッフ 健康運動指導士、保健師

参加者数 14名（豊郷町保健師1名含む）

III. 滋賀県健康推進員団体連絡協議会への助成金の交付

滋賀県健康推進員団体連絡協議会との連携を密にしながら、地域への健康づくりの取り組みの拡大を支援するために健康づくり助成金の交付を行った。

交付額 700,000円

i 協議会の主な活動

・県民の健康づくり事業

高齢者低栄養教室・生涯骨太クッキング、男性の料理教室

ロコモティブシンドローム・健康体操等の啓発

②事業所への出前講座

日時 平成29年11月9日(木) 15:30~16:00

場所 日本電気硝子株式会社

内容 講演 健康経営

講師 公益財団法人滋賀県健康づくり財団

健康づくり事業推進室長 水田和彦

③健康クイズ

施設内健診利用者のうち希望者（86名）を対象に健康に関する情報提供の一環として健康クイズを実施した。

3

眼球、腎臓提供者の募集・登録、 眼球幹旋などを通じ、眼や腎臓病の 保健衛生の知識普及を始めとする 臓器移植を推進する事業

- (1) 臓器移植コーディネーター設置
および臓器移植キャンペーン事業
- (2) アイバンク事業
- (3) 腎臓バンク事業

3. 眼球、腎臓提供者の募集・登録、眼球幹旋などを通じ、眼や腎臓病の保健衛生の知識普及を始めとする臓器移植を推進する事業

(1) 臓器移植コーディネーター設置および臓器移植キャンペーン事業

滋賀県における臓器移植を推進するため、設置している臓器移植コーディネーターが広く県民に腎臓等臓器移植に関する正しい知識の普及啓発活動を行った。また、医療施設には、臓器提供に対する理解と協力を得て、臓器移植の円滑な実施を図るための体制づくり等について働きかけた。さらに、臓器移植提供者発生時は、円滑な臓器移植を推進するため家族等に対するインフォームドコンセントおよび関係機関等との連絡調整を実施した。

①普及啓発

I. 地域住民などへの啓発活動

i. 臓器移植キャンペーン事業とアイバンク、腎臓バンク事業の共通事業として、臓器移植普及推進月間（10月）を中心に啓発を行った。

ii. 啓発資材等の配布

県内における保健所、市町、運転免許センター等の公共施設窓口にて意思表示カード付リーフレット等の設置や、啓発に協力していただけるよう県内257施設へ啓発資材等を配布した。

iii. 臓器移植普及推進キャンペーンの実施

日 時 平成29年10月1日(日) 10:00~13:00

内 容 臓器移植に関する理解を深め、臓器提供への意思表示の推進および腎臓・角膜等の提供登録を推進するための街頭啓発

場 所 イオンモール草津

配布数 献眼・献腎登録申込用紙付リーフレット、啓発グッズ、腎臓提供意思表示カード付きリーフレット等（1,500セット）

iv. 臓器移植希望者（レシピエント）への登録説明3名（うち登録者2名）

II. 臓器提供に協力いただく施設の医療従事者との連携および体制整備の取り組み

i. 臓器移植に関する正しい知識の普及啓発および脳死下臓器提供医療機関の体制整備推進を目的として、院内勉強会・院内シミュレーションを実施した。（日本臓器移植ネットワーク都道府県支援事業含む）

・滋賀医科大学医学部附属病院法的脳死下判定シミュレーション

日 時 平成29年12月8日(金) 13:00~16:30

内 容 第432例目（県内 第9例目）脳死下臓器提供について、脳死下臓器提供者発生から脳死判定までの流れ、法的脳死判定シミュレーション実施

参加者数 病院関係者 80名

・近江八幡市立総合医療センター脳死下臓器提供シミュレーション

日 時 平成30年1月17日(水) 18:00~20:00

内 容 脳死下臓器提供机上シミュレーション読合せ、質疑応答

参加者数 病院関係者 60名

・長浜赤十字院院内研修会

日 時 平成30年3月16日(金) 17:30~19:00

内 容 第440例目（県内 第10例目）脳死下臓器提供について質疑応答

参加者数 病院関係者 約80名

- ii. 県内の脳死下臓器提供可能施設に設置された院内コーディネーターとの連携を図ることを目的として、院内コーディネーター連絡会（年2回）を開催した。

第1回 日時 平成29年8月10日(木) 14:00～16:00
 場所 滋賀県庁 北新館3階 中会議室
 内容 第432例目（県内 第9例目）脳死下臓器提供症例報告
 第440例目（県内 第10例目）脳死下臓器提供症例報告
 臓器移植院内コーディネーターの役割について
 滋賀県の事例報告（情報受信について）

参加者数 29名

第2回 日時 平成30年2月2日(金) 14:30～16:30
 場所 滋賀県庁 北新館3階 中会議室
 内容 院内体制整備について（各施設より報告）
 今年度の院内体制整備について（報告）
 近江八幡市立総合医療センターにおける臓器提供意志表示確認と死亡患者調査について～院内コーディネーターとしての3年間の取りくみ～
 移植医療の現状

参加者数 23名

- iii. 県内の脳死下臓器提供可能施設に所属する医師、看護師等と県の防災・県警の臓器移植担当者を対象に、県内における臓器移植の推進を目的として、臓器提供連絡会を開催した。

日時 平成29年11月17日(金) 14:30～16:30
 場所 滋賀県大津合同庁舎7-D会議室
 内容 臓器提供の流れと検視対応について
 組織移植について
 滋賀県内の院内体制について

参加者数 40名

②臓器提供発生時業務

臓器提供発生時には日本臓器移植ネットワーク西日本支部と連携し、臓器提供の円滑な実施に向け、以下の業務を行った。

- I. 臓器提供者の適応を確認するとともに、臓器提供について申し出があった家族に対し説明を行い、意思確認を行った。
- II. 情報発生施設に対して、円滑な実施に向けて説明や調整を行った。臓器摘出に係る検査や搬送の手配および関係機関等への連絡調整を実施した。

○平成29年度臓器提供実績：脳死下臓器提供1件

- ・第501例目脳死下臓器提供（提供臓器：心臓、肺、肝臓）（県内第11例目）

③症例対応後業務

- I. 遺族に対し、感謝状の贈呈、移植患者の経過報告等を遺族希望に応じて実施した。
- II. 情報提供施設の関係部署へ定期的に移植後の経過・ご家族の様子を報告した。

(2) アイバンク事業

善意の眼球提供により、視力障害者の視力の回復に資するため、眼球提供者の募集・提供登録者の拡大を図るとともに、提供眼球的斡旋を行った。また、県民の献眼に関する正しい知識の普及啓発を行い協力を広げることを目的に、関係機関、関係団体等の支援および協力を得て事業を展開した。

①眼球提供者の募集および登録

眼球の提供登録を推進するため、眼球提供申込書等を県内関係行政機関、各市町、関係諸団体に配置するとともに協力を依頼し、広く善意による眼球提供者登録を行った。

平成29年度登録者 40人

実登録者数 6,365人

表1 アイバンク登録者実績表

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
登録者数	14	26	17	25	40
実登録者数	6,517	6,468	6,430	6,394	6,365

②眼球の摘出・斡旋

I. 角膜移植待機者の把握

県下の移植医療機関4病院における移植待機者数 0名

II. 眼球の摘出・斡旋

平成29年度斡旋眼球実績

献眼2名、摘出眼球3眼、斡旋眼球4眼（平成28年度保存眼1眼を含む）

斡旋眼球実績累計（昭和59年度～平成29年度分）

献眼 161名

摘出眼球 310眼

斡旋眼球 261眼

斡旋先 147眼（県内）、114眼（県外）

③献眼者への感謝状贈呈

提供角膜の移植完了後、提供者宅（遺族）を訪れ、弔意を表し、厚生労働大臣ならびに滋賀県健康づくり財団（腎・アイバンクセンター）理事長の感謝状（額、線香）を贈呈した。

④啓発事業の実施

眼に関する正しい保健衛生思想の普及と眼球の提供登録の呼びかけなど、臓器移植推進月間（10月）を中心に啓発活動の推進に努めた。

I. 啓発資料の配布

配布資料 登録申込はがき付リーフレット、啓発用パンフレット（腎・アイバンクだより）等

配布先 県内各関係行政機関、関係各医療機関、ライオンズクラブ、看護学校、大学等

II. 臓器移植普及推進キャンペーンの実施

III. 献眼登録者へ機関紙「腎・アイバンクだより」および「愛の光」の配布

⑤財政基盤の強化等

支援団体であるライオンズクラブとの連携を基に、新規会員の確保と会費収入の増収に努めた。

賛助会費収入（法人・個人会員） 319,000円（24件）

寄付金 202,351円（49件）

助成金 アイバンク愛の光基金 1,074,000円

日本アイバンク協会 12,375円

合計 1,607,726円

(3) 腎臓バンク事業

腎不全患者の機能回復に資するため、腎臓移植の推進に向け、死後の腎臓提供者の登録の拡大を図るとともに、県民の腎臓病に関する正しい知識の普及啓発を行い、献腎への理解、協力を求めた。また、腎臓移植希望患者等に対する経費助成を行った。これらの事業にあたっては、日本臓器移植ネットワークとの連携や関係機関、関係団体等の支援および協力を得て推進・展開した。

①死体腎提供者の募集および登録

死体腎の提供登録を推進するため、腎臓提供申込書等を県内関係行政機関、各市町、関係諸団体に配置するとともに協力を依頼し、広く善意による腎臓提供者登録を行った。

平成29年度登録者 30人
 実登録者数 3,122人
 移植希望者 65人（平成30年3月31日現在）

表1 腎臓バンク登録者実績表

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
登録者数	9	19	9	9	30
実登録者数	3,131	3,140	3,139	3,126	3,122
移植希望者数	80	75	74	72	65

②腎臓移植に係る組織適合性検査への助成

I. 腎臓移植希望待機者の組織適合検査に対する助成

平成29年度助成実績数 2件

II. 滋賀県内における死体腎摘出チームおよび死体腎提供施設に対する助成（摘出腎が使用不可能な場合のみ助成）

平成29年度助成実績数 0件

③啓発事業の実施

腎臓病に関する保健衛生思想の普及と腎臓提供登録の呼びかけなど、臓器移植推進月間（10月）を中心に啓発活動の推進に努めた。

I. 啓発資料の配布

配布資料 登録申込はがき付リーフレット、啓発用パンフレット（腎・アイバンクだより）等
 配布先 県内各関係行政機関、関係各医療機関、ライオンズクラブ、看護学校、大学等

II. 臓器移植普及推進キャンペーンの実施

III. 献腎登録者への機関紙「腎・アイバンクだより」の配布

④財政基盤の強化等

賛助会費制度の理解と新規会員の確保と会費収入の増収に努めた。

賛助会費収入（法人・個人会員） 243,000円（17件）
 寄付金 161,000円（36件）
 合計 404,000円

4

県・市町・関係団体等との 連携により、地域福祉・医療等を 充実補完する事業

- (1) 療養所入所者一時帰省招待およびハンセン病啓発事業
- (2) 母子保健関連推進事業
- (3) 医師会健診データ電子化事業

4. 県・市町・関係団体等との連携により、地域福祉・医療等を充実・補完する事業

(1) 療養所入所者一時帰省招待およびハンセン病啓発事業

療養所に入所している本県出身者を一時帰省招待するため、本事業を実施した。また、ハンセン病に関する正しい理解と認識を得るため、講演会の開催や、リーフレットによる啓発および現地学習会を実施した。

①一時帰省招待事業

里帰り期間 平成29年6月7日(水)～9日(金) (2泊3日)

参加者 6人(介助者1名含む)

主な訪問先 比叡山ドライブウェイ、近江八幡市(八幡山・水郷めぐり)他

②ハンセン病啓発事業

I. ハンセン病を正しく理解するための啓発講演会の開催

第1回 日時 平成29年11月24日(金) 13:35～14:25 (3時間目)

14:35～15:25 (4時間目)

場所 長浜市立木之本中学校

対象 2年生 60名

内容 講演1「一緒に考えようハンセン病問題」

福祉運動・みどりの風 原田恵子 氏

講演2「ハンセン病であったことを隠さず生きる」

ハンセン病関西退所者原告団いちょうの会 顧問 森 敏治 氏

第2回 日時 平成29年12月16日(土) 13:30～15:10

場所 碧水ホール

対象 甲賀市内在住者、在勤者等

内容 講演1「私の母はハンセン病でした」

ハンセン病家族の集団訴訟原告団

副団長 黄 光男(ファン グァンナム) 氏

II. ハンセン病問題に関する現地学習会の開催

日時 平成29年8月21日(月) 8:00～18:15

場所 国立療養所長島愛生園

内容 国立療養所長島愛生園学芸員による講義、歴史館見学

歴史回廊見学(患者収容棧橋、収容所、監房、目白寮、納骨堂)

参加者数 県内看護学生等20名

III. ハンセン病啓発用リーフレットの作成および配布

作成数 6,000部

配布先 県内中・高・大学校、県内各市町人権担当課等

(2) 母子保健関連推進事業

① 母子健康手帳別冊作成業務事業ならびに母子健康手帳別冊配布事業

妊婦と乳幼児の健康管理・保健指導の充実を図ることを目的に、県下統一の「母子健康手帳別冊」を作成し配布した。

表 1 平成30年度分母子健康手帳別冊作成実績表

市町名	母子健康手帳別冊	市町名	母子健康手帳別冊
彦根市	1,200	高島市	330
長浜市	1,100	東近江市	1,400
近江八幡市	850	米原市	400
草津市	1,600	日野町	220
守山市	1,100	竜王町	110
栗東市	1,100	愛荘町	270
野洲市	570	豊郷町	80
甲賀市	760	甲良町	60
湖南市	600	多賀町	70
		合計	11,820

② 妊婦委託健康診査費支払協力事業（市町委託事業）

滋賀県下の市町では、県内に居住し、市町から母子手帳の交付を受けている妊婦を対象に、その健康管理の向上と健康診査の一層の徹底を図るため、市町の委託医療機関において、妊婦の健康診査が実施されている。妊婦一般健康診査については1人につき14回以内とし、超音波検査は1人につき4回としている。その他、血液検査は妊娠初期・中期・後期と検査時期の目安をもうけ、各1回ずつ、子宮頸がん検査・B群溶血性レンサ球菌検査(GBS)・クラミジア検査についても、1人1回としている。

また、妊婦がやむを得ない理由により県外の医療機関で妊婦一般健康診査を受けた場合、これらの費用の償還払いが行われている。

当財団では、妊婦委託健康診査事業費等支払業務の円滑な推進のため、市町が医療機関に委託して行う妊婦健康診査費用の請求にかかる請求書受理、仕分、点検および支払事務に関する業務を実施した。

表1 妊婦委託健康診査事業費等支払業務実績表

(枚)

	基本健診	超音波	血液初期	血液中期	血液後期	子宮がん	GBS	クラミジア	市町の合計
大津市	31,678	10,041	2,592	2,526	2,191	2,543	2,323	2,756	56,650
草津市	15,323	4,688	1,285	1,176	1,009	1,266	1,092	1,221	27,060
守山市	9,775	3,007	805	780	671	790	728	790	17,346
栗東市	10,112	3,157	833	802	718	820	768	821	18,031
近江八幡市	8,663	2,724	707	651	601	687	635	628	15,296
日野町	1,924	613	171	158	125	171	131	161	3,454
竜王町	848	290	75	66	61	74	60	62	1,536
彦根市	11,257	3,508	958	881	787	953	827	943	20,114
豊郷町	528	182	54	38	36	54	34	50	976
甲良町	491	156	36	37	35	36	34	35	860
多賀町	635	193	49	49	52	49	48	49	1,124
長浜市	10,545	3,395	905	873	714	903	826	869	19,030
湖南市	5,357	1,618	436	403	390	427	386	433	9,450
野洲市	5,426	1,667	458	421	379	448	397	415	9,611
甲賀市	7,944	2,489	649	618	567	639	584	647	14,137
東近江市	11,341	3,651	968	884	780	965	808	894	20,291
高島市	1,721	514	132	118	135	127	127	131	3,005
米原市	3,457	1,087	279	286	246	278	279	283	6,195
愛荘町	2,425	771	205	199	164	200	178	202	4,344
合計	139,450	43,751	11,597	10,966	9,661	11,430	10,265	11,390	248,510

(3) 医師会健診データ電子化事業（滋賀県医師会委託事業）

厚生労働省では生活習慣病の有病者及び予備群が増加傾向にあることから平成20年度に医療制度改革を実施し、医療保険者による特定健康診査、後期高齢者健康診査を開始した。

滋賀県医師会では県内全域の医療機関で特定健康診査、後期高齢者健康診査が受診できるよう医療保険者代表者と集合契約を締結した。

しかし、集合契約では各医療機関が独自に支払代行機関への電子化請求、および結果通知表作成を実施する必要があるため、健康診査を実施しない医療機関が増え滋賀県民の受診機会（受診率）が減少することが危惧された。

そのために、平成20年度より当財団が電子化請求代行業務、および結果通知表作成業務を受託することになった。そのことにより県内医療機関での特定健康診査(後期高齢者健康診査)が実施可能となり、滋賀県民の受診機会を損なわないようサービスを提供し続けている。

平成29年度は513医療機関より55,508件の電子化依頼があった。

保険者による受診勧奨および平成23年度より市町国保が追加健診の実施を開始したことにより受診者数は増加傾向であったが、後期高齢者健診における受診対象者の見直しにより、平成27年度より受診券発行数が減少しているため、受診者数は減少傾向にある。

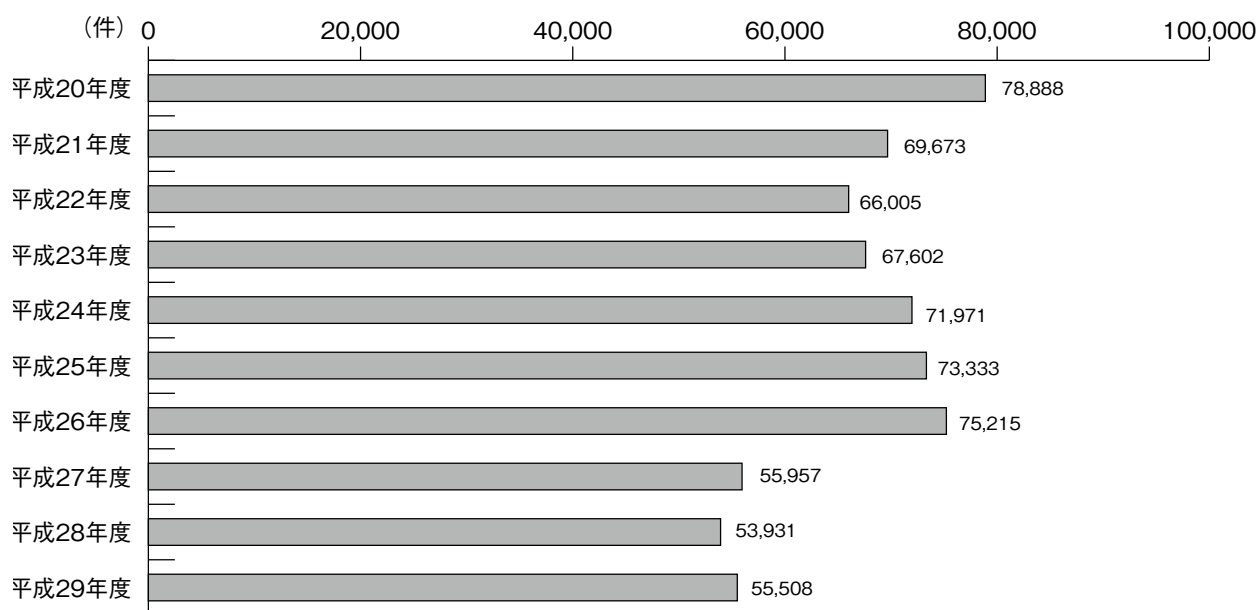
主な業務内容

- 滋賀県医師会発行「特定健康診査等実施の手引き」の一部原稿作成、校正
- 記入用OCR帳票の作成（電子化依頼書・特定健診受診票）
- 記入内容のチェック
- 結果通知表の作成
- 支払代行機関への請求代行
- 医療機関からの問い合わせ対応

表1 電子化依頼受付件数（医療機関数）の推移

	受付医療機関数	受付件数
平成20年度	548機関	78,888件
平成21年度	546機関	69,673件
平成22年度	528機関	66,005件
平成23年度	528機関	67,602件
平成24年度	520機関	71,971件
平成25年度	524機関	73,333件
平成26年度	526機関	75,215件
平成27年度	525機関	55,957件
平成28年度	520機関	53,931件
平成29年度	513機関	55,508件

図1 受付件数の推移



5

その他財団の目的を 達成するために必要な事業

- (1) 結核予防会滋賀県支部事業
- (2) 日本対がん協会滋賀県支部事業
- (3) 個人情報の取り扱いを適切に行う体制整備事業

5. その他財団の目的を達成するために必要な事業

(1) 結核予防会滋賀県支部事業

財団法人結核予防会が設立されたのは昭和14年5月22日である。当時の結核で死亡する者は10数万人を超え、死亡原因の首位を占めていた。また、死者・患者とも青年層に多く亡国病と呼ばれていた。この状態を深く憂慮された昭和の皇后陛下の令旨によるものである。

滋賀県支部の設立は昭和15年3月26日であり、滋賀県厚生部医務予防課に事務所を置いていた。昭和55年4月1日に財団法人結核予防会滋賀県支部と滋賀県公衆衛生協会と統合し、財団法人滋賀県保健衛生協会として発足し、その事業として結核予防会滋賀県支部事業を行ってきた。

結核予防会本部においては平成22年度、当財団においては平成24年度に公益財団法人へ移行し、引き続き全国組織である結核予防会の支部としての事業を行っている。

①第68回結核予防全国大会

I. 開催期日

平成29年5月18日(木)～19日(金)

II. 開催場所

北海道：札幌パークホテル

III. 主催

北海道、公益財団法人結核予防会、公益財団法人北海道結核予防会

IV. スローガン

北の大地から、めざそう、なくそう結核を

V. 参加者

厚生労働省・全国の結核予防関係者

その他の保健・医療関係者、一般道民など1,300名

②第69回結核予防全国大会

I. 開催期日

平成30年2月13日(火)～14日(水)

II. 開催場所

広島県：リーガロイヤルホテル広島

III. 主催

広島県、公益財団法人結核予防会、公益財団法人広島県地域保健医療推進機構

IV. スローガン

せとうち広島から、結核のない世界をめざして

V. 参加者

厚生労働省・全国の結核予防関係者

その他の保健・医療関係者、一般県民など1,500名

③結核予防会近畿ブロック会議

I. 開催期日

平成29年10月19日(木)

II. 開催場所

ホテルボストンプラザ草津

III. 当番府県

滋賀県（公益財団法人滋賀県健康づくり財団）

④結核予防婦人団体への助成

結核予防婦人団体である公益社団法人全国結核予防婦人団体連絡協議会の滋賀県支部は、滋賀県地域女性団体連合会である。同連合会が結核予防をはじめ、県民の健康づくりの向上を図るために、連絡協議会の年会費や会員が参加する研修等に助成を行っている。

主な研修会等

- ・第22回結核予防関係婦人団体中央講習会（東京都：KKRホテル東京）
- ・婦人会創立40周年記念「婦人の国際会議」（東京都：ホテルニューオータニ）
- ・第69回結核予防会全国大会（広島県：リーガロイヤルホテル広島）

(2) 日本対がん協会滋賀県支部事業

がんは昭和56年に死亡原因の第一位となり現在に至っている。財団法人滋賀県対ガン協会が設立されたのは昭和36年4月であり、滋賀県厚生部医務予防課に事務所を置き、財団法人日本対がん協会滋賀県支部も兼ねていた。昭和55年4月1日に財団法人滋賀県対ガン協会と滋賀県公衆衛生協会と統合し、財団法人滋賀県保健衛生協会として発足し、がん征圧推進母体としてがん予防にかかる正しい知識の普及啓発、健診活動を行ってきた。

日本対がん協会本部においては平成22年度、当財団においては平成24年度に公益財団法人へ移行し、引き続き全国組織である日本対がん協会の支部としての事業を行っている。

①平成29年度がん征圧全国大会

I. 開催期日

平成29年9月7日(木)～8日(金)

II. 開催場所

石川県：本多の森ホール

III. 主催

公益財団法人日本対がん協会、公益財団法人石川県成人病予防センター

IV. 大会テーマ

「“いしかわ”から発診 がん征圧でかがやきの未来へ」

V. 参加者

国、都道府県、市町村の保健・医療関係者

日本対がん協会各都道府県支部

その他の保健・医療関係者、一般県民など

②日本対がん協会近畿ブロック会議

I. 開催期日

平成29年10月3日(火)

II. 開催場所

ホテルアバローム紀の国

III. 当番府県

和歌山県（公益財団法人和歌山県民総合健診センター）

(3) 個人情報の取り扱いを適切に行う体制整備事業

平成29年度は、平成28年9月から運用を開始している、個人情報保護マネジメントシステム（PMS）の適正な運用のため、従業者の教育・内部監査・PMSの見直しを実施した。

また、個人情報の保護意識の高まりに応え、受診者が安心して当財団の健診(検診)を受診いただけるよう、健診事業者としての社会的な信用を確保するため、一般財団法人日本情報経済社会推進協会（JIPDEC）がPMSとその運用が適正であることを評価し、その証として付与する「プライバシーマーク」の取得申請をおこない、平成29年10月に認証を取得した。

『主な実施内容』

平成29年4月	従業者への教育実施
平成29年5月	PMS委員会の開催
平成29年7月	プライバシーマーク認証審査受診
平成29年8月	PMS文書改訂
平成29年10月	プライバシーマーク認証取得 認定個人情報保護団体の対象事業者に加入
平成29年12月	PMS運用内部監査
平成30年1月	PMS文書改訂 JIPDEC個人情報保護研修会参加
平成30年3月	マネジメントレビュー

6

精度管理

- (1) 内部精度管理
- (2) 外部精度管理

6. 精度管理

(1) 内部精度管理

①細胞診断の精度管理

- 偽陽性以上検体のダブルチェック
- 陰性症例 10%をダブルチェック

②X線画像の精度管理

- 「滋賀県健康づくり財団検診画像検討会」で、外部専門医師（放射線医）が検診画像、読影について評価、検討

③胃がん検診

- 胃がん検診専門技師認定者（6名）による撮影
- 胃がん検診専門認定医師認定者（7名）による読影

④乳がん検診

- マンモグラフィ技術試験評価での A、B 認定資格者（5名）による撮影
- マンモグラフィ読影試験評価での A、B 認定資格者（4名）による二重読影

(2) 外部精度管理

①一般健診（血液・尿等）

- 公益社団法人滋賀県臨床検査技師会の精度管理
白血球 C 評価、Neutro（好中球）（%）B 評価、以外全ての項目 A 評価

②一般健診（計測）

- 一般社団法人滋賀県計量協会 特定計量器定期検査

③胸部画像（結核健診・肺がん検診）

- 結核予防会胸部画像評価会精度管理研究会 画像評価 C 判定（読影に適している）

④胃がん検診

- 日本対がん協会診療放射線技師研修会画像評価実施（読影に適している）

⑤乳がん検診

- 公益財団法人日本乳がん検診精度管理中央機構 マンモグラフィ検診施設認定を取得

⑥細胞検査（子宮頸がん検診・肺がん検診）

- 日本臨床細胞学会の精度管理に関わる施設認定を取得
- 精度管理細胞部会の症例問題フォトサーベイに参加

⑦大腸がん検診

- 公益社団法人滋賀県臨床検査技師会の精度管理（便潜血検査）B 評価

7

その他の活動記録

- (1) 沿革
- (2) 役員会の開催状況
- (3) 年間行事
- (4) 出席した主な会議、学会、研究会および研修会等
- (5) 学会等の研究発表

7. その他の活動記録

(1) 沿革

- 昭和55年4月 財団法人滋賀県保健衛生協会設立
(財)結核予防会滋賀県支部(昭15年・設立)、(財)滋賀県対ガン協会(昭34年・設立)
および滋賀県公衆衛生協会(昭34年・設立)の事業を継承する。
- 昭和56年8月 事務所を移転(滋賀県大津市におの浜4丁目4-5)
- 平成15年4月 財団法人滋賀県健康づくり財団に名称変更
(財)滋賀県アイバンクと(財)滋賀県腎臓バンクを(財)滋賀県健康づくり財団に統合。
- 平成24年4月 公益財団法人滋賀県健康づくり財団に移行
- 平成27年11月 現在地に事務所を移転(滋賀県大津市御殿浜6番28号)

(2) 役員会の開催状況

①理事会(第28回:決議の省略)

日時 平成29年4月1日(土)

回答理事 8人

回答監事 2人

議題

- ・議第29-1号

公益財団法人滋賀県健康づくり財団専務理事(業務執行理事)の選定について

- ・議第29-2号

平成29年度公益財団法人滋賀県健康づくり財団常務役員の月額報酬等の額の決定について

②監査会

日時 平成29年5月22日(月) 13:50~15:40

場所 公益財団法人滋賀県健康づくり財団 大会議室

出席監事 2人

内容

- ・平成28年度公益財団法人滋賀県健康づくり財団事業報告(案)について
- ・平成28年度公益財団法人滋賀県健康づくり財団決算報告(案)について
- ・その他

③理事会(第29回)

日時 平成29年5月26日(金) 13:55~15:15

場所 公益財団法人滋賀県健康づくり財団 大会議室

出席理事 5人

出席監事 2人

議題

- ・議第29-3号

平成28年度公益財団法人滋賀県健康づくり財団事業報告(案)について

- ・議第29-4号

平成28年度公益財団法人滋賀県健康づくり財団決算(案)について

- ・議第29-5号

公益財団法人滋賀県健康づくり財団評議員の候補者について

• 議第29-6号

公益財団法人滋賀県健康づくり財団第16回評議員会の招集について

④評議員会（第16回）

日時 平成29年6月13日(火) 14:00~15:20

場所 公益財団法人滋賀県健康づくり財団 大会議室

出席評議員 8人

出席監事 2人

議題

• 議評第29-1号

平成28年度公益財団法人滋賀県健康づくり財団決算(案)について

• 議評第29-2号

公益財団法人滋賀県健康づくり財団評議員の選任について

• 議評第29-3号

公益財団法人滋賀県健康づくり財団定款の変更(案)について

⑤理事会（第30回：決議の省略）

日時 平成29年6月13日(火)

回答理事 8人

回答監事 2人

議題

• 議第29-7号

公益財団法人滋賀県健康づくり財団顧問の選任について

• 議第29-8号

公益財団法人滋賀県健康づくり財団賛助会員取扱いに関する規程の一部改正(案)について

• 議第29-9号

公益財団法人滋賀県健康づくり財団情報公開規程の一部改正(案)について

⑥理事会（第31回：決議の省略）

日時 平成29年12月27日(水)

回答理事 7人

無回答理事 1人

回答監事 2人

議題

• 議第29-10号

公益財団法人滋賀県健康づくり財団就業規則の一部改正(案)について

※理事全員の書面による同意の意思表示が頂けなかったため廃案とした

⑥理事会（第31回：決議の省略）

日時 平成30年2月1日(木)

回答理事 7人

回答監事 2人

議題

• 議第29-11号

公益財団法人滋賀県健康づくり財団就業規則の一部改正(案)について

⑦理事会（第32回）

日時 平成30年3月27日(火) 16:30~18:15

場所 公益財団法人滋賀県健康づくり財団 大会議室

出席理事 5人

出席監事 2人

議題

• 議第29-12号

平成29年度公益財団法人滋賀県健康づくり財団収支補正予算(案)について

• 議第29-13号

平成30年度公益財団法人滋賀県健康づくり財団事業計画(案)について

• 議第29-14号

平成30年度公益財団法人滋賀県健康づくり財団収支予算(案)について

• 議第29-15号

平成30年度公益財団法人滋賀県健康づくり財団資金調達及び設備投資の見込み(案)について

• 議第29-16号

公益財団法人滋賀県健康づくり財団給与規程の一部改正(案)について

• 議第29-17号

公益財団法人滋賀県健康づくり財団役員および評議員の候補者について

• 議第29-18号

公益財団法人滋賀県健康づくり財団役員および評議員の報酬等と費用に関する規程の一部改正(案)について

• 議第29-19号

公益財団法人滋賀県健康づくり財団第17回評議員会招集について

⑧評議員会（第17回：決議の省略）

日時 平成30年3月31日(土)

回答評議員 9人

議題

• 議評第29-4号

公益財団法人滋賀県健康づくり財団評議員の選任について

• 議評第29-5号

公益財団法人滋賀県健康づくり財団理事の選任について

• 議評第29-6号

公益財団法人滋賀県健康づくり財団役員および評議員の報酬等と費用に関する規程の一部改正(案)について

(3) 年間行事

年 月 日	内 容
平成29年6月7日～9日	療養所入所者一時帰省招待
平成29年6月12日	第1回滋賀県がん対策推進運動実行委員会
平成29年6月15日	がん検診検討会 臨時胃がん部会
平成29年8月3日	特定健診・特定保健指導実践者育成研修【基礎編】
平成29年8月3日、8月7日、 9月8日、9月25日	特定健診・特定保健指導実践者育成研修【技術編】
平成29年8月10日	第1回滋賀県臓器移植院内コーディネーター連絡会
平成29年8月21日	ハンセン病問題に関する現地学習会（岡山県）
平成29年9月2日	第1回保健医療従事者研修会
平成29年9月5日	第1回滋賀県健康推進員リーダー研修会
平成29年9月8日	特定健診・特定保健指導実践者育成研修【計画・評価編】
平成29年9月20日、21日	結核予防街頭啓発活動
平成29年9月23日	全国一斉複十字シール運動キャンペーン
平成29年9月29日	がん対策活動団体情報交換会
平成29年10月1日	平成29年度臓器移植普及推進キャンペーン
平成29年10月8日～9日	リレー・フォー・ライフ・ジャパン（RFL）滋賀医科大学への参加
平成29年10月17日	第2回滋賀県がん対策推進運動実行委員会
平成29年11月7日	がん検診検討会 部会長会議
平成29年11月9日	「健康経営」出前講座
平成29年11月17日	滋賀県臓器提供連絡会
平成29年11月21日	がん検診検討会 胃がん部会
平成29年11月24日	第1回ハンセン病を正しく理解するための啓発講演会
平成29年11月25日	子宮頸がん検診従事者講習会
平成29年12月1日	がん検診検討会 乳がん部会
平成29年12月5日	がん検診検討会 肺がん部会
平成29年12月6日	第2回滋賀県健康推進員リーダー研修会
平成29年12月8日	滋賀医科大学医学部付属病院法的脳死下判定シミュレーション
平成29年12月12日	「がん予防」出前講座（近江八幡市）
平成29年12月16日	第2回ハンセン病を正しく理解するための啓発講演会
平成29年12月19日	「がん予防」出前講座（日野町）

平成29年12月22日	がん検診検討会子宮頸がん部会
平成29年12月24日	第1回肺がん検診従事者講習会
平成30年1月11日	「がん予防」出前講座（守山市）
平成30年1月17日	近江八幡市立総合医療センター脳死下臓器提供シミュレーション
平成30年1月20日	第2回保健医療従事者研修会
平成30年1月24日	「がん予防」出前講座（草津市）
平成30年1月25日	がん検診検討会 大腸がん部会
平成30年2月2日	第2回滋賀県臓器移植院内コーディネーター連絡会
平成30年2月4日	がん検診ススメ隊プロジェクト 「～大津市がんについて考える日～がん特別講演会」
平成30年2月11日	「がん」と「向き合う」フォーラムへの参加
平成30年2月16日	「がん予防」出前講座（彦根市）
平成30年2月18日	滋賀県医療フォーラムへの参加
平成30年2月24日	第48回滋賀県公衆衛生学会
平成30年2月26日	健康推進員団体連絡協議会への研修会（豊郷町）
平成30年3月16日	長浜赤十字病院院内研修会
平成30年3月17日	乳がん検診従事者講習会
平成30年3月18日	消化器(胃)がん検診従事者講習会
平成30年3月18日	第2回肺がん検診従事者講習会
平成30年3月23日	「がん予防」出前講座（草津市）
平成30年3月26日	第3回滋賀県がん対策推進運動実行委員会
平成30年3月27日	事業所における女性無料がん検診
平成30年3月31日	乳がん検診マンモグラフィ読影研修会

(4) 出席した主な会議、学会、研究会および研修会等

年 月 日	内 容
平成29年 5 月 2 日	平成29年度滋賀県健康推進員団体連絡協議会定期総会（滋賀県）
平成29年 5 月11日	あっせん事業体制整備事業全国会議
平成29年 5 月18日～19日	第68回結核予防会全国大会（北海道）
平成29年 5 月27日	第58回日本臨床細胞学会総会（大阪市）
平成29年 6 月26日	日本対がん協会事務局長会議（東京都）
平成29年 7 月27日～28日	第1回C級コーディネーター研修会
平成29年 7 月28日	第40回全国アイバンク連絡協議会（東京都）
平成29年 8 月26日～27日	第46回消化器がん検診学会近畿地方会（奈良市）
平成29年 9 月 7 日～ 8 日	がん征圧全国大会（石川県）
平成29年 9 月28日～29日	第2回C級コーディネーター研修会
平成29年10月 3 日	日本対がん協会近畿ブロック会議（和歌山県）
平成29年10月12日	平成29年度医療安全管理研修会（滋賀県）
平成29年10月19日	結核予防会近畿ブロック会議（滋賀県）
平成29年11月16日	平成29年度あっせん事業体制整備全国会議・都道府県臓器移植コーディネーター研修会
平成29年11月18日	第56回日本臨床細胞学会秋期大会（福岡市）
平成29年11月22日	平成29年度医療安全対策研修会（滋賀県）
平成29年12月21日～22日	胸部画像精度管理研究会（東京都）
平成30年 1 月23日～24日	都道府県臓器移植コーディネーター研修会
平成30年 1 月30日	JIPDEC個人情報保護研修会2017（大阪府）
平成30年 2 月 2 日	日本消化器がん検診学会第27回保健衛生研修会（滋賀県）
平成30年 2 月13日～14日	第69回結核予防会全国大会（広島県）
平成30年 2 月22日～23日	第41回保健師・看護師研修会（東京都）
平成30年 2 月24日	日本消化器がん検診学会第40回近畿支部放射線研修会（大阪府）
平成30年 3 月 7 日～ 9 日	診療放射線技師研修会（東京都）
平成30年 3 月15日～16日	結核予防事業協議会研修会・総会、事務局長研修会、事務連絡会議（東京都）

(5) 学会等の研究発表

年 ・ 月	発 表 先 ・ 演 題	発 表 者
平成30年 2 月	第48回滋賀県公衆衛生学会 「子宮頸がん集団検診におけるHPV検査併用検診実施結果」	橋 葵 (健診保健部)

子宮頸がん集団検診における HPV 検査併用検診実施結果

○橋 葵、山本 昌弘、藤野 正晃、猪飼 真理子、戸井 宏、水田 和彦、草野 文嗣(公益財団法人 滋賀県健康づくり財団)
高橋 健太郎 (滋賀県産婦人科医会)、甲良町保健福祉課、豊郷町医療保険課

【背景と目的】

今後の子宮頸がん集団検診において、子宮頸がんの危険因子である HPV(ヒトパピローマウイルス)の検出を目的とした「HPV検査併用検診」導入を見据えて、H28年度より滋賀県産婦人科医会を主体として本事業を実施している。

要精検率や高度病変の発見率などの効果を確認することを目的とし、1年間のデータをまとめ、調査した。

【対象】

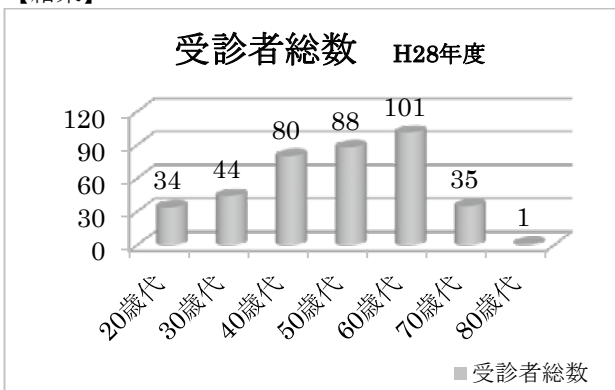
本事業協力自治体である甲良町・豊郷町、両自治体において、当財団が実施するバス検診(子宮頸がん検診)を受診する者のうち、本事業参加への同意を得られた者 383 名を対象とした。

【検査方法】

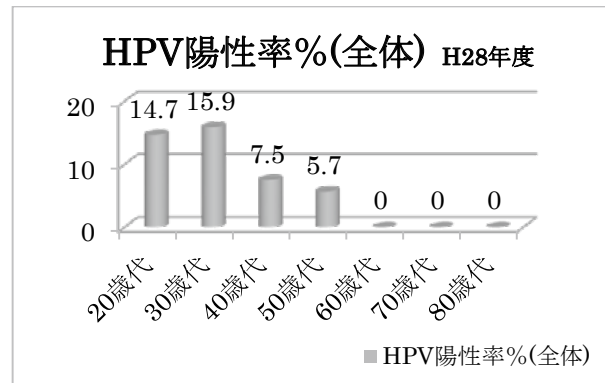
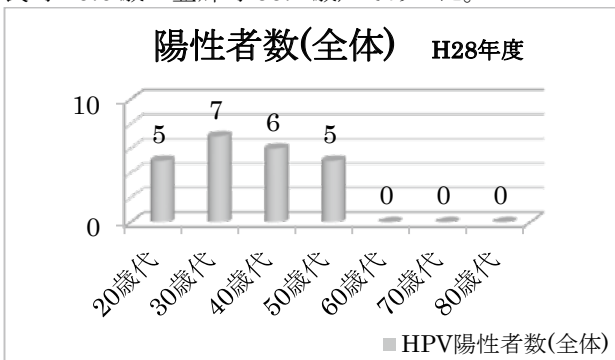
検診にて検体を採取し、従来のスライドガラス塗沫法と LBC(液状化検体細胞診)にて細胞診用の標本を作製後、HPV 検査用として外部検査機関に委託し、検査を実施する。

※HPV 検査は HC2 法(ハイブリッドキャプチャー 2 法)で実施。

【結果】



HPV 検査併用検診受診者総数は全体で 383 名(甲良町 254 名・豊郷町 129 名)、平均年齢は 51.4 歳(甲良町 49.6 歳・豊郷町 55.1 歳)であった。



HPV 陽性者の平均年齢は 39.2 歳(甲良町 39.2 歳・豊郷町 39.3 歳)で、HPV 陽性率の年代別分布は 20 歳代が 14.7%、30 歳代が 15.9%、40 歳代が 7.5%、50 歳代が 5.7%であった。

年代	判定	NILM	ASC-US	LSIL	AGC	合計
20歳代		32	1	0	1	34
30歳代		44	0	0	0	44
40歳代		79	0	1	0	80
50歳代		86	2	0	0	88
60歳代		101	0	0	0	101
70歳代		35	0	0	0	35
80歳代		1	0	0	0	1
合計		378	3	1	1	383

全体の年代別細胞診結果では、有所見は 50 歳代以下に分布し、60 歳以上はすべて正常所見(NILM)であった。

【まとめ】

今回の結果より、HPV 陽性率の年代別分布では 20 歳代と 30 歳代の陽性率が高い傾向にあり、この年代で HPV 感染リスクが高いと考えられる。

HPV 陽性率の高い若年者にむけて、将来的に HPV 検査併用検診が導入され、検診間隔を振り分け従来よりも短い間隔での検診を実施することができれば、前がん病変の対象者及び、前がん病変に移行するリスクのある対象者を早期に発見、フォローすることが可能であると考えられる。

また、HPV 陽性率の低い年代について、段階的に検診間隔を従来よりも長くすることが可能であれば費用対効果の面においても、より効果的なスクリーニングの実施につながると推測される。

8

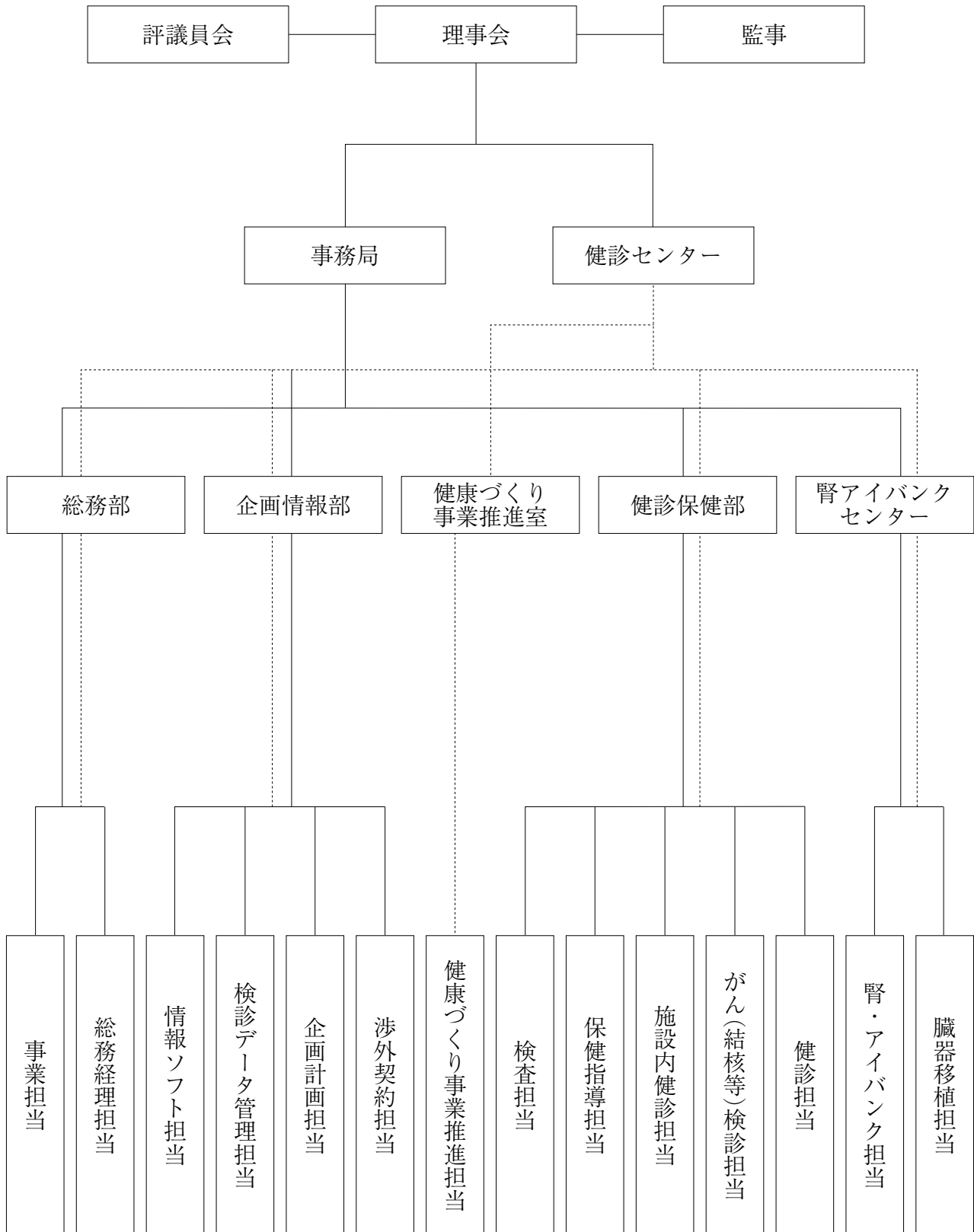
組織、役員名簿

- (1) 組織
- (2) 役員名簿

8. 組織、役員名簿

(1) 組織

平成29年4月1日現在



(2) 役員名簿

平成29年度

役員の別	氏名	就任年月日	備考
理事長	那須安穂	平成25年4月1日 (平成26年4月1日理事長就任)	平成30年3月31日退任
副理事長	猪飼剛	平成27年7月30日	平成30年1月27日退任
専務理事	水田和彦	平成29年4月1日	
常務理事	北條良二	平成28年4月1日	
理事	藤本武司	平成27年4月1日	平成30年3月31日退任
理事	富士谷英正	平成25年6月3日	
理事	石川浩三	平成26年6月5日	
理事	野村京子	平成26年6月5日	
評議員	北川信一郎	平成29年4月1日	平成30年2月10日退任
評議員	伊藤定勉	平成26年1月31日	
評議員	越智眞一	平成27年7月30日	
評議員	勝山和明	平成28年6月14日	
評議員	織田里美	平成27年6月11日	平成29年6月13日退任
評議員	白子京弥	平成29年6月13日	
評議員	松尾悟	平成28年6月14日	
評議員	岩井宗男	平成28年6月14日	
評議員	宇田洋三	平成24年4月1日	
評議員	青木隆三	平成26年7月30日	
監事	円水成行	平成24年4月1日	
監事	徳永博史	平成24年4月1日	

平成29年度 事業年報

発行日：平成30年12月

発行者：公益財団法人 滋賀県健康づくり財団

〒520-0834 大津市御殿浜 6 番28号

TEL：077-536-5210（代）

FAX：077-536-5211